

インタフェース仕様書(案)

サービス事業所編

【抜粋版】

平成 XX 年 XX 月

1.1.2. 返戻

介護給付費・訓練等給付費等 請求書／明細書情報、契約報告書情報、サービス利用計画作成費請求書等情報、サービス提供実績記録票情報、利用者負担上限月額管理結果票情報（以下、請求関係情報と呼ぶ）の内容に誤りがあった場合、国保連合会において点検エラーとなり、市町村の審査によって返戻が行われる。

1.1.3. 再請求

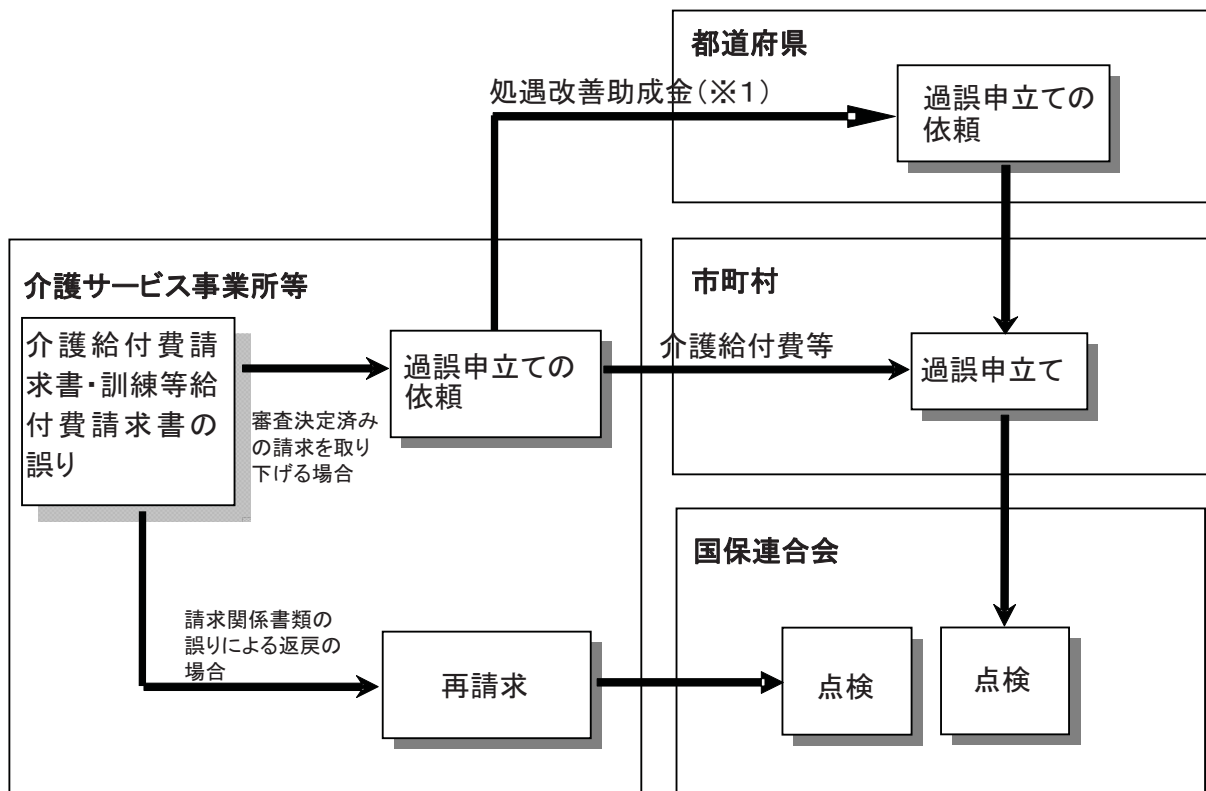
サービス事業所等は、国保連合会による点検および市町村による審査の結果、介護給付費請求書／訓練等給付費請求書情報等が返戻となった場合、その内容について確認を行う。

請求内容の誤りによる返戻であった場合、請求関係情報等を修正し国保連合会に再請求を行う。また、市町村から国保連合会に送る台帳の誤りによる返戻の場合、市町村に対し台帳の修正を依頼し、国保連合会に再請求を行う。

1.1.4. 過誤申立ての依頼

サービス事業所等は、請求書等の記載誤り等によって、実際のサービス提供実績とは異なる金額の支払いが行われた場合、介護給付費・訓練等給付費等の取下げを行う（審査決定済みの請求のみ取下げ可能）。介護給付費等の取下げを行う場合、市町村にその旨を連絡し、国保連合会に過誤申立てを行うよう依頼する。処遇改善助成金（※1）の取下げを行う場合は、都道府県にその旨を連絡し、都道府県は市町村から国保連合会に過誤申立てを行うよう依頼する。

過誤申立て・再請求



※1 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

1.2.1.1. 請求情報受け渡し概要

サービス事業所等	国保連合会	市町村
<p>1. サービス事業所等は、支給決定者に対してサービスを行った場合、国保連合会に契約情報、請求書情報、明細書情報、実績記録票情報を送信する。利用者負担上限額管理を行った場合は、利用者負担上限額管理結果票情報(※1)も送信する。通所施設の利用日数の特例を受ける場合は、利用日数管理票情報(※2)も送信する。処遇改善助成金の請求を行う場合のみ処遇改善情報(※3)を送信する。</p> <p>3. サービス事業所等は、形式チェックでエラーとなった情報の確認を行い、誤りを修正した後、国保連合会に翌月(受付期間に間に合えば当月)提出する。</p> <p>7. 国保連合会から返戻通知情報を受け取る。</p> <p>9. 国保連合会から支払決定額通知書情報等を受け取る。処遇改善助成金の請求を行っている場合には助成金支払決定額内訳書情報(※5)を受け取る。</p>	<p>2. 国保連合会は、サービス事業所等より送信された請求書情報等に対して形式チェックを行う。形式チェックの結果、エラーを発見した場合、サービス事業所等へエラーを通知する。なお、データエラーは、送信された請求書情報等の記載内容の誤りではないため、返戻として扱われない。</p> <p>4. 国保連合会は受付点検・資格点検・支給量点検を行い、市町村審査用資料および、点検済情報を作成し、市町村へ送信する。</p> <p>5.1 処遇改善助成金の請求があった場合、処遇改善助成金の請求情報等(※4)を請求先都道府県に送信する。</p> <p>6. 市町村の審査結果資料により、返戻が発生した場合、サービス事業所等へ返戻通知情報を送付する。</p> <p>8. 市町村の審査結果資料に基づきサービス事業所等へ支払決定額通知書情報等を送付する。</p>	<p>5. 市町村は審査を行い、審査結果を国保連合会に送信する。</p> <p>5.2 都道府県は処遇改善助成金の請求情報等を受け取る。</p>
<p>備考</p> <p>※ 1) 利用者負担上限額管理を行った場合のみ、上限額管理事業所から送信する。利用者負担上限額管理が必要ない場合(例えば、利用者負担上限月額が0円の場合)は、利用者負担上限額管理結果票を送信しない。</p> <p>※ 2) 通所施設の利用日数の特例を受ける場合、その対象期間の請求については利用日数管理票情報を送信する。</p> <p>※ 3) 処遇改善助成金(※6)の請求を行う場合のみ処遇改善情報を送信する。</p> <p>※ 4) 処遇改善助成金(※6)の請求があった場合、処遇改善助成金の請求情報等を請求先都道府県に送信する。</p> <p>※ 5) 処遇改善助成金(※6)の請求を行っている場合には助成金支払決定額内訳書情報を受け取る。</p> <p>※ 6) サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。</p>		

1.2.2. インタフェース一覧

1.2.2.1. 介護給付費等請求書・明細書情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	J111	介護給付費・訓練等給付費等請求書情報	サービス事業所等から介護給付費・訓練等給付費等の請求を行う際に提出するサービス事業所単位の集計情報。	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(2)	J121	介護給付費・訓練等給付費等明細書情報	サービス事業所等から介護給付費・訓練等給付費等の請求を行う際に提出するサービス事業所単位、利用者単位の集計情報。（居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援、児童デイサービス（※1）、短期入所、療養介護、生活介護、施設入所支援、旧法施設支援（※1）、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援）	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(3)	J131	介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH・CH）	サービス事業所等から介護給付費・訓練等給付費等の請求を行う際に提出するサービス事業所単位、利用者単位の集計情報。（共同生活介護、共同生活援助）	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(4)	J141	地域相談支援給付費明細書情報	相談支援事業者が地域相談支援給付費の請求を行う際に提出する相談支援事業者単位、利用者単位の集計情報。（※2）	相談支援事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(5)	J211	特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報	サービス事業所等から特例介護給付費・特例訓練等給付費の請求を行う際に提出するサービス事業所単位の集計情報。	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(6)	J221	特例介護給付費・特例訓練等給付費明細書情報	サービス事業所等から特例介護給付費・特例訓練等給付費の請求を行う際に提出するサービス事業所単位、利用者単位の集計情報。（居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、児童デイサービス（※1）、短期入所、生活介護、自立訓練、就労継続支援）	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(7)	J311	サービス利用計画作成費請求書情報	相談支援事業者がサービス利用計画作成費の請求を行う際に提出する、相談支援事業者単位、利用者単位の集計情報。（※1）	相談支援事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(8)	J312	計画相談支援給付費請求書情報	相談支援事業者等が計画相談支援給付費の請求を行う際に提出する、相談支援事業者単位、利用者単位の集計情報。（※2）	相談支援事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(9)	J321	特例計画相談支援給付費請求書情報	相談支援事業者等が特例計画相談支援給付費の請求を行う際に提出する、相談支援事業者単位、利用者単位の集計情報。（※2）	相談支援事業所等 → 国保連合会	月次	伝送

※1 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

1.2.2.2. 利用者負担上限額管理結果票情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	J411	利用者負担上限額管理結果票情報	上限額管理者が作成する利用者負担上限額管理結果票の集計情報（上限額管理を行った場合に上限額管理者が送信する）。	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送

1.2.2.3. 利用者負担額一覧表情報（サービス事業所等間の受け渡し情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	J511	利用者負担額一覧表情報	サービス事業所等の中で上限額管理対象者の利用者負担額等を受け渡すための情報	サービス事業所等 → 上限額管理者	月次	FD等

1.2.2.4. サービス提供実績記録票情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	J611	サービス提供実績記録票情報	サービス事業所等から介護給付費等の請求を行う際に提出する、サービス提供実績記録票の情報	サービス事業所等 → 国保連合会	月次	伝送

1.2.2.5. 増減単位数返戻通知情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	J711	障害福祉サービス費等支払決定増減表情報	市町村ごとの請求差、返戻の状況をサービス事業所等へ通知するためのリスト。処遇改善助成金（※1）の都道府県ごとの請求差、返戻の状況も出力される。※サービス事業所等からの依頼があった場合のみ提供	国保連合会 → サービス事業所等	月次	伝送
(2)	J721	返戻等一覧表情報	返戻となる情報を確認するためのリスト ※サービス事業所等からの依頼があった場合のみ提供	国保連合会 → サービス事業所等	月次	伝送
(3)	J7A1	障害福祉サービス費等支払決定増減表	市町村ごとの請求差、返戻の状況をサービス事業所等へ通知するためのリスト。処遇改善助成金（※1）の都道府県ごとの請求差、返戻の状況も出力される。	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF
(4)	J7B1	返戻等一覧表	返戻となる情報を確認するためのリスト	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF

※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

1.2.2.6. 支払通知情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	J8A1	障害福祉サービス費等支払決定額通知書	サービス事業所等への支払決定額を通知するためのリスト。処遇改善助成金（※1）の支払決定額も出力される。	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF
(2)	J8B1	障害福祉サービス費等支払決定額内訳書	サービス事業所等へ支払決定額の内訳を通知するためのリスト	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF
(3)	J8C1	事業所別障害福祉サービス費等支払明細書	サービス事業所等へ支払決定額の明細を通知するためのリスト	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF
(4)	J8D1	障害福祉サービス費等支払過誤決定通知書	サービス事業所等へ過誤申立の決定額を通知するためのリスト	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF
(5)	J8E1	訪問調査委託料支払明細一覧表	サービス事業所等へ訪問調査委託料の支払明細一覧を通知する為のリスト	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF
(6)	J8F1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金支払決定額内訳書（※1）	サービス事業所等へ処遇改善助成金（※1）の支払決定額の内訳を通知するためのリスト	国保連合会 → サービス事業所等	月次	PDF

※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

1.2.3. 項目説明

本節では、“情報”として記載されている各帳票ごとのインターフェースについて記載する。

1.2.3.1. 介護給付費等 請求書情報

(1) 介護給付費等 請求書情報

介護給付費、訓練等給付費、特例介護給付費、特例訓練等給付費、地域相談支援給付費（介護給付費等と呼ぶ）請求書情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

1 : 基本情報レコード

市町村、請求サービス事業所および請求金額等に関する情報を格納する。

2 : 明細情報レコード(複数レコード)

サービス種類ごとの請求件数、単位数、利用者負担額、請求額等を格納する。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 処遇改善助成金(※6)の請求書情報を作成する際には、都道府県番号を設定する。

※2 処遇改善助成金(※6)の請求書情報を作成する際には、設定しない。

※3 処遇改善助成金(※6)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金に関する情報の合計を設定する。

※4 処遇改善助成金(※6)の請求書情報を作成する際には、0を設定する。

※5 地域相談支援給付費の請求書情報を作成する際には、0を設定する。

※6 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(3) 介護給付費等 請求書 明細情報レコード

項番	項目名	属性(※Z)	バイト	内容	※必須(給付種別、識別番号毎)					備考
					給付種別=1		給付種別=2		給付種別=3	
					J111	J211	J111	J211	J111 J211	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	◎	◎	※B
2	レコード種別コード	コード値	2	02を設定する(明細情報レコード)	◎	◎	◎	◎	◎	
3	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月YYYYMMを設定する)	◎	◎	◎	◎	◎	※Y
4	市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェックデジット1桁含む)	◎	◎	◎	◎	◎	※C ※3
5	事業所番号	コード値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	◎	◎	◎	◎	※C
6	給付種別	コード値	1	請求書における給付種別を表す。 1:介護給付費・訓練等給付費、地域相談支援給付費、特例介護給付費・特例訓練等給付費 2:特定障害者特別給付費、高額障害福祉サービス費 3:処遇改善助成金	◎	◎	◎	◎	◎	※6
7	サービス種類コード	コード値	2	サービス種類コード	◎	◎	◎ ※1	◎	◎	※C
8	件数	数値	6	サービス種類毎の明細書の件数	◎	◎	○	○	◎	※4
9	単位数	数値	9	サービス種類毎の単位数	◎	◎				
10	費用合計	数値	10	サービス種類毎の費用の額	◎ ※2	◎ ※2	○		◎	※4
11	給付費請求額	数値	10	サービス種類毎の給付費請求額	◎	◎	○	○	◎	※4
12	特別対策費請求額	数値	10	サービス種類毎の特別対策費請求額	○	○				
13	利用者負担額	数値	10	サービス種類毎の利用者負担額。 自治体助成がある場合、明細書の決定利用者負担額から自治体助成額を控除した額を設定する。	◎	◎				※5
14	自治体助成額	数値	10	サービス種類毎の自治体助成額	○	○				

※必須 ◎ : 必須項目 ○ : 請求内容により必要 △ : 任意設定 空白 : 不要

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

- ※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。
- ※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。
- ※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。
- ※1 介護給付費・訓練等給付費等請求書において、サービス種別ごとに特定障害者特別給付費を記載する欄は存在しないが、インタフェース設定上は特定障害者特別給付費を算定した事業所のサービス種類ごとに金額を設定する。
- ※2 明細書における、サービス種類ごとの総費用額(100/100 の額)の合計となる。
- ※3 処遇改善助成金(※7)の請求書情報を作成する際には、都道府県番号を設定する。
- ※4 処遇改善助成金(※7)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※7)に関する情報を設定する。
- ※5 地域相談支援給付費の請求書情報を作成する際には、0を設定する。
- ※6 「3:処遇改善助成金」については、サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。
- ※7 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

1.2.3.2. 介護給付費等 明細書情報

(1)介護給付費等 明細書情報

介護給付費等の明細書情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

- 1 : 基本情報レコード
市町村、受給者および請求サービス事業所等に関する明細書の基本情報を格納する。
- 2 : 日数情報レコード(複数レコード)
サービス種別ごとの日数情報を格納する。
- 3 : 明細情報レコード(複数レコード)
実施したサービス単位のサービスコード・請求単位数等を格納する。
- 4 : 集計情報レコード(複数レコード)
サービス種別ごと集計欄毎の請求単位数、利用者負担額等を格納する。
- 5 : 契約情報レコード(複数レコード)
決定サービスコードごとの契約量を格納する。
- 6 : 処遇改善情報レコード(複数レコード)
サービス種別ごとに処遇改善情報を格納する。
サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

項番	項目名		属性 (※Z)	単位	内容	※必須 (識別番号毎)				備考
						J121	J131	J141	J221	
23	A 型 減 免	事業者減免額	数値	6	A型事業者減免額を設定	○				
24		減免後利用者負担額	数値	6	A型減免後の利用者負担額を設定	○				
25		調整後利用者負担額	数値	6	調整後利用者負担額を設定	○	○		○	
26		上限額管理後利用者負担額	数値	6	上限額管理後利用者負担額	○	○		○	※2
27		決定利用者負担額	数値	6	算定した結果の利用者負担額を設定する(自治体助成分請求額を控除する前の利用者負担額である)。	◎	◎		◎	
28	請求額 集計欄 合計	給付費	数値	10	給付費の請求額を設定	◎	◎	◎	◎	
29		高額障害福祉サービス費	数値	10	高額障害福祉サービス費を設定				○	
30		特別対策費	数値	10	サービス提供年月が平成24年4月以降は、事業運営安定化に係る請求額を設定 サービス提供年月が平成21年10月以降は、事業運営安定化および、移行時運営安定化に係る請求額を設定 サービス提供年月が平成21年9月以前は、特別対策費である激変緩和加算に係る請求額を設定	○	○		○	
31		自治体助成分請求額	数値	6	利用者負担額のうち自治体が助成する額を設定	○	○		○	
32	特定障害者特別給付費 (合計)	算定日額	数値	4	算定する日額を設定	○				
33		日数	数値	2	算定する日数を設定	○				
34		給付費請求額	数値	5	給付費請求額を設定	○	○			
35		実費算定額	数値	6	実費算定額を設定	○	○			

※必須 ◎：必須項目 ○：請求内容により必要 △：任意設定 空白：不要

※B「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 “1”：管理事業所で利用者負担額を充当したため、他事業所の利用者負担は発生しない。

“2”：利用者負担額の合計額が、負担上限月額以下のため、調整事務は行わない。

“3”：利用者負担額の合計額が、負担上限月額を超過するため、下記のとおり調整した。

※2 利用者負担上限額管理を行った場合のみ設定する。利用者負担上限額管理が必要ない場合(例えば、利用者負担上限月額が0円の場合)は設定しない。

(4) 日数情報レコードの設定方法

①開始年月日の設定方法		
サービス種類	事務処理要領	データ設定例
施設入所支援	32	<p>入所日を記載(請求の都度記載)。</p> <p>同一月内に同一の施設の入退所を繰り返した場合、月初日に入所中であれば、当該入所の年月日を記載する。月初日に入所中でなければ、当該月の最初に入所した年月日を記載する。</p> <p>※ 施設入所支援及び療養介護で、新体系に移行した日において現に入所している者は、新体系に移行した日を記載する。</p> <p>※ 旧法施設支援(入所)で、支援費制度において施設訓練等支援費の支給決定を受けており、平成18年10月1日に現に入所している者は、支援費制度の下での入所日(平成15年4月1日以降)を記載する。</p>
療養介護	21	
宿泊型自立訓練	34	
旧身体入所更生(※2)	81	
旧身体入所療護(※2)	83	
旧身体入所授産(※2)	85	
旧知的入所更生(※2)	91	
旧知的入所授産(※2)	93	
旧知的通勤寮(※2)	95	
居室介護	11	
重度訪問介護	12	
行動援護	13	
重度包括	14	
同行援護(※1)	15	
生活介護	22	
児童デイ(※2)	23	
自立訓練(機能訓練)	41	
自立訓練(生活訓練)	42	
就労移行支援	43	
就労移行支援(養成施設)	44	
就労継続支援A型	45	
就労継続支援B型	46	
地域移行支援(※3)	53	
地域定着支援(※3)	54	
旧身体通所更生(※2)	82	
旧身体通所療護(※2)	84	
旧身体通所授産(※2)	86	
旧知的通所更生(※2)	92	
旧知的通所授産(※2)	94	
		<p>(2)平成19年9月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。</p> <p>①平成19年9月1日に契約を開始し、平成19年9月3日～平成19年9月10日にサービス提供を行った場合 明細書の開始年月日 : 平成19年9月3日</p> <p>②平成19年9月1日に契約支給量10日で契約したが、平成19年9月15日から契約支給量15日に変更契約し、平成19年9月3日～平成19年9月10日にサービス提供を行った場合 明細書の開始年月日 : 平成19年9月3日</p> <p>(3)平成19年10月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。</p> <p>①平成19年9月1日から契約支給量10日で契約していたが、平成19年9月15日から契約支給量15日に契約変更した場合、平成19年10月5日～平成19年10月16日にサービス提供を行った場合(※最初のサービス提供は9月3日) 明細書の開始年月日 : 平成19年9月3日</p> <p>※ただし、生活介護において、児童移行者を受け入れた場合、障害児入所支援の設定方法により、開始年月日の設定を行うこと。</p>

※1 サービス提供年月が平成23年10月以降使用する。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※3 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

②終了年月日の設定方法			
サービス種類		事務処理要領	データ設定例
施設入所支援	32	支給決定障害者が月の途中で退所した場合に、退所した日付を記載する。同一个月内に同一の施設等の入退所を繰り返した場合、月末日に入所中であれば記載を省略する。月末日に入所中でなければ、当該月の最後に退所した年月日を記載する。退所日の翌月以降に地域移行加算又は退所時特別支援加算を算定する場合は、当該加算請求時にも退所年月日を記載する。	(4)平成19年9月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。 ①平成15年4月1日に入所して現在も継続入所している場合 明細書の終了年月日：設定無し ②平成15年4月1日に入所して、平成19年9月15日に退所した場合 明細書の終了年月日：平成19年9月15日 ③平成15年4月1日に入所して、平成19年9月15日に退所したが、平成19年9月21日から再度入所し継続して入所している場合 明細書の終了年月日：設定無し ④平成15年4月1日に入所し平成19年9月15日に退所し、平成19年9月21日から再度入所し、平成19年9月28日に退所した場合 明細書の終了年月日：平成19年9月28日
療養介護	21		
宿泊型自立訓練	34		
旧身体入所更生(※2)	81		
旧身体入所療護(※2)	83		
旧身体入所授産(※2)	85		
旧知的入所更生(※2)	91		
旧知的入所授産(※2)	93		
旧知的通勤寮(※2)	95		
居宅介護	11		
重度訪問介護	12		
行動援護	13		
重度包括	14		
同行援護(※1)	15		
生活介護	22		
児童デイ(※2)	23		
自立訓練(機能訓練)	41		
自立訓練(生活訓練)	42		
就労移行支援	43		
就労移行支援(養成施設)	44		
就労継続支援A型	45		
就労継続支援B型	46		
地域移行支援(※3)	53		
地域定着支援(※3)	54		
旧身体通所更生(※2)	82		
旧身体通所療護(※2)	84		
旧身体通所授産(※2)	86		
旧知的通所更生(※2)	92		
旧知的通所授産(※2)	94		

※1 サービス提供年月が平成23年10月以降使用する。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※3 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

③利用日数の設定方法																																																																							
サービス種類	事務処理要領	データ設定例																																																																					
施設入所支援	32	<p>(7)平成19年9月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。</p> <p>①平成15年4月1日に入所して19年9月もそのまま入所していた場合 明細書の利用日数：30日</p> <p>②平成15年4月1日に入所して、平成19年9月15日に退所した場合 明細書の利用日数：15日</p> <p>③平成15年4月1日に入所して、平成19年9月15日に退所したが、平成19年9月21日から再度入所し継続して入所している場合 明細書の利用日数：25日(15+10)</p> <p>④平成19年9月に入所中であり、9月11日～9月20日の期間入院した場合 明細書の利用日数：22日(30-8)</p> <p>⑤平成19年9月に入所中であり、9月21日から入院している場合 明細書の利用日数：21日(30-9)</p>																																																																					
療養介護	21																																																																						
宿泊型自立訓練	34																																																																						
旧身体入所更生(※2)	81																																																																						
旧身体入所療護(※2)	83																																																																						
旧身体入所授産(※2)	85																																																																						
旧知的入所更生(※2)	91																																																																						
旧知的入所授産(※2)	93																																																																						
旧知的通勤寮(※2)	95																																																																						
居宅介護	11		<p>(8)平成19年9月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。</p> <p>①次のようにサービス提供を行った場合</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">サービスコード</th> <th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th><th>5</th><th>6</th><th>7</th><th>8</th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th> </tr> <tr> <th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th><th>日</th><th>月</th><th>火</th><th>水</th><th>木</th><th>金</th><th>土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>111113</td> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td> </tr> <tr> <td>111121</td> <td>1</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>利用日数カウント</td> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td></td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td></td> </tr> </tbody> </table> <p>明細書の利用日数：11日となる。</p> <p>※上限額管理加算、欠席時対応加算などの加算のみを利用した場合も1日とカウントする。 但し、当該月の暦日日数の範囲内とする。 ※ただし、生活介護において、児童移行者を受け入れた場合、障害児入所支援の設定方法により、利用日数の設定を行うこと。</p>	サービスコード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	111113	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1		111121	1	1	1	1				1						利用日数カウント	1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11
サービスコード	1	2			3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																								
	月	火		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土																																																									
111113	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1	1																																																										
111121	1	1		1	1				1																																																														
利用日数カウント	1	2		3	4	5	6		7	8	9	10	11																																																										
重度訪問介護	12																																																																						
行動援護	13																																																																						
重度包括	14																																																																						
同行援護(※1)	15																																																																						
生活介護	22																																																																						
児童デイ(※2)	23																																																																						
自立訓練(機能訓練)	41																																																																						
自立訓練(生活訓練)	42																																																																						
就労移行支援	43																																																																						
就労移行支援(養成施設)	44																																																																						
就労継続支援A型	45																																																																						
就労継続支援B型	46																																																																						
地域移行支援(※3)	53																																																																						
地域定着支援(※3)	54																																																																						
旧身体通所更生(※2)	82																																																																						
旧身体通所療護(※2)	84																																																																						
旧身体通所授産(※2)	86																																																																						
旧知的通所更生(※2)	92																																																																						
旧知的通所授産(※2)	94																																																																						
短期入所	24	<p>障害者等が当該月に実際にサービス利用した日数を記載する。</p> <p>(8)と同様。</p>																																																																					

※1 サービス提供年月が平成23年10月以降使用する。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※3 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

④入院日数の設定方法		
サービス種類	事務処理要領	データ設定例
施設入所支援	32	(9)平成19年9月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。 ①平成19年9月に入所中であり、9月11日～9月20日と、9月25日～9月27日の期間入院した場合 明細書の入院日数：9日(8+1) ②平成19年9月に入所中であり、9月21日から入院している場合 明細書の入院日数：9日
療養介護	21	
旧身体入所更生(※2)	81	
旧身体入所療護(※2)	83	
旧身体入所授産(※2)	85	
旧知的入所更生(※2)	91	
旧知的入所授産(※2)	93	
旧知的通勤寮(※2)	95	
居宅介護	11	記載の必要ない 設定しない ※ただし、生活介護において、児童移行者を受け入れた場合、障害児入所支援の設定方法により、入院日数の設定を行うこと。
重度訪問介護	12	
行動援護	13	
重度包括	14	
同行援護(※1)	15	
生活介護	22	
児童デイ(※2)	23	
宿泊型自立訓練	34	
自立訓練(機能訓練)	41	
自立訓練(生活訓練)	42	
就労移行支援	43	
就労移行支援(養成施設)	44	
就労継続支援A型	45	
就労継続支援B型	46	
地域移行支援(※3)	53	
地域定着支援(※3)	54	
旧身体通所更生(※2)	82	
旧身体通所療護(※2)	84	
旧身体通所授産(※2)	86	
旧知的通所更生(※2)	92	
旧知的通所授産(※2)	94	
短期入所	24	
共同生活介護	31	(9)と同様。
共同生活援助	33	

※1 サービス提供年月が平成23年10月以降使用する。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※3 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

⑤外泊日数の設定方法			
サービス種類		事務処理要領	データ設定例
施設入所支援	32	支給決定障害者が当該月に外泊をした日数(外泊を開始した日及び施設等に戻った日は含まない。)を記載する。 補足: 入院から外泊へ移行した場合、外泊日数にカウントする。外泊から入院へ移行した場合、入院日数にカウントする。	(10)平成19年9月の明細書を作成する場合、下記のようにデータを作成する。 ①平成19年9月に入所中であり、9月11日～9月20日と、9月25日～9月27日の期間外泊した場合 明細書の外泊日数 : 9日(8+1) ②平成19年9月に入所中であり、9月21日から外泊している場合 明細書の外泊日数 : 9日
療養介護	21		
旧身体入所更生(※2)	81		
旧身体入所療護(※2)	83		
旧身体入所授産(※2)	85		
旧知的入所更生(※2)	91		
旧知的入所授産(※2)	93		
旧知的通勤寮(※2)	95		
居室介護	11		
重度訪問介護	12		
行動援護	13		
重度包括	14		
同行援護(※1)	15		
生活介護	22		
児童デイ(※2)	23		
宿泊型自立訓練	34		
自立訓練(機能訓練)	41		
自立訓練(生活訓練)	42		
就労移行支援	43		
就労移行支援(養成施設)	44		
就労継続支援A型	45		
就労継続支援B型	46		
地域移行支援(※3)	53		
地域定着支援(※3)	54		
旧身体通所更生(※2)	82		
旧身体通所療護(※2)	84		
旧身体通所授産(※2)	86		
旧知的通所更生(※2)	92		
旧知的通所授産(※2)	94		
短期入所	24		
共同生活介護	31	障害者が当該月に外泊をした日数(外泊を開始した日及び共同生活住居に戻った日は含まない。)を記載する。 ※障害者が入院した医療機関を退院し、共同生活住居に戻らずそのまま外泊をした場合は、当該退院日については外泊日数にカウントする。	(10)と同様
共同生活援助	33		

※1 サービス提供年月が平成23年10月以降使用する。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※3 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト	内容	※必須				備考
						J121	J131	J141	J221	
18	A型 減免	減免後利用者負担額	数値	6	A型減免後の利用者負担額を設定	○				
19		調整後利用者負担額	数値	6	調整後利用者負担額を設定	○	○		○	
20		上限額管理後利用者負担額	数値	6	上限額管理後利用者負担額を設定	○	○		○	※5
21		決定利用者負担額	数値	6	算定した結果の利用者負担額を設定する(自治体助成分請求額を控除する前の利用者負担額である)。	◎	◎		◎	
22	請求額集計欄	給付費	数値	10	給付費の請求額を設定	◎	◎	◎	◎	
23		高額障害福祉サービス費	数値	10	高額障害福祉サービス費の請求額を設定				○	
24		請求額 特別対策費	数値	10	サービス提供年月が平成24年4月以降は、事業運営安定化に係る請求額を設定 サービス提供年月が平成21年10月以降は、事業運営安定化および、移行時運営安定化に係る請求額を設定 サービス提供年月が平成21年9月以前は、特別対策費である激変緩和加算に係る請求額を設定	○	○		○	
25		自治体助成分請求額	数値	6	利用者負担額のうち自治体が助成する額を設定	○	○		○	※2
26	特定障害者特別給付費	算定日額	数値	4	サービス種類ごとに算定する日額を設定	○				※3
27		日数	数値	2	サービス種類ごとに算定する日数を設定	○				※3
28		給付費請求額	数値	5	サービス種類ごとに給付費請求額を設定	○	○			※3
29		実費算定額	数値	6	サービス種類ごとに実費算定額を設定	○	○			※3
30	利用日数管理票	対象期間(開始)	コード値	6	利用日数の特例開始年月(西暦年月 YYYYMM を設定する)	○			○	※4
31		対象期間(終了)	コード値	6	利用日数の特例終了年月(西暦年月 YYYYMM を設定する)	○			○	※4
32		当月の利用日数	数値	2	当月の利用日数	○			○	※4
33		原則日数の総和	数値	3	対象期間における原則日数の総和を設定する。	○			○	※4

※必須 ◎ : 必須項目 ○ : 請求内容により必要 △ : 任意設定 空白 : 不要

※B「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 【サービス提供年月が平成24年4月以降の場合】

- 1 : 2および4以外の情報は1を設定する。
- 2 : 同一サービス種類で単位数単価が異なる場合、2を設定する。具体的には単位数単価が10円以外の地域に所在する事業所において、児童移行者に対して下記サービスを行った場合となる。
 - ①重度障害児支援加算
 - ②重度重複障害児加算
 - ③強度行動障害児特別支援加算
 - ④自活訓練加算
- 4 : 同一サービス種類で給付率が異なる場合(事業運営安定化に係る請求額)

【サービス提供年月が平成21年10月以降平成24年3月以前の場合】

- 1 : 2、4および6以外の情報は1を設定する。
- 2 : 同一サービス種類で単位数単価が異なる場合
 - 例1 : 単位数単価が10円以外の地域に所在する旧身体障害者療護施設において入所を行った場合で、遷延性意識障害者加算又は筋萎縮性側索硬化症等障害者加算がある場合、遷延性意識障害者加算又は筋萎縮性側索硬化症等障害者加算については、集計欄分類番号=2で集計する。
 - 例2 : 単位数単価が10円以外の地域に所在する事業所において1枚の明細書に「旧指定特定身体障害者入所授産施設」における通所サービスおよび、「旧指定特定身体障害者通所授産施設」における通所サービスを集計する場合、「旧指定特定身体障害者入所授産施設」における通所サービスを集計欄分類番号=1で集計する。また、「旧指定特定身体障害者通所授産施設」における通所サービスを集計欄分類番号=2で集計する。1枚の明細書にどちらか片方を集計する場合は、通常通り、集計欄分類番号=1で集計する。
 - 例3 : 単位数単価が10円以外の地域に所在する事業所において1枚の明細書に「旧指定知的障害者入所更生施設」における通所サービスおよび、「旧指定知的障害者通所更生施設」における通所サービスを集計する場合、「旧指定知的障害者入所更生施設」における通所サービスを集計欄分類番号=1で集計する。「旧指定知的障害者通所更生施設」における通所サービスを集計欄分類番号=2で集計する。1枚の明細書にどちらか片方を集計する場合は、通常通り、集計欄分類番号=1で集計する。
- 4 : 同一サービス種類で給付率が異なる場合(事業運営安定化および、移行時運営安定化に係る請求額)
- 6 : 2の例2および例3におけるパターンで「旧指定特定身体障害者通所授産施設」および「旧指定知的障害者通所更生施設」における事業運営安定化に係る請求額を集計欄分類番号=6で集計する(「旧指定特定身体障害者入所授産施設」および「旧指定知的障害者入所更生施設」における事業運営安定化に係る請求額を集計欄分類番号=4で集計することとなる)。

(9) 契約情報レコードの作成対象サービス

下記に契約情報レコードの設定が必要なサービスの一覧を示す。契約情報レコードは「決定コード」毎に設定が必要となる。

契約情報レコードの作成が必要なサービス

契約情報の設定が必要なサービス		決定コード	必須※	備考	決定コード名称(参考)	
11	居宅介護	身体介護	111000	◎		居宅介護 身体介護決定
		家事援助	112000	◎		居宅介護 家事援助決定
		通院介助(伴う)	113000	◎		居宅介護 通院介助(身体介護伴う)決定
		通院介助(伴ず)	114000	◎		居宅介護 通院介助(身体介護伴わない)決定
		通院乗降介助	115000	◎		居宅介護 通院等乗降介助決定
12	重度訪問介護	重度訪問介護	121000	◎		重度訪問介護 15%加算対象者決定
			122000	◎		重度訪問介護 7.5%加算対象者決定
			123000	◎		重度訪問介護 その他決定
		重度訪問加算移動介護	120901	◎		重度訪問介護 加算移動介護
13	行動援護	131000	◎		行動援護 基本決定	
15	同行援護	同行(伴う)	151000	◎	※1	同行援護(身体介護伴う)決定
		同行(伴ず)	152000	◎	※1	同行援護(身体介護伴わない)決定
22	生活介護		221000	○		生活介護 基本決定
			222000	○		生活介護 経過的措置対象者決定
23	児童デイ	231000	○	※2	児童デイ基本決定	
24	短期入所		241000	◎		短期入所 障害者決定
			242000	◎		短期入所 障害者医療型(療養介護)決定
			243000	◎		短期入所 障害者医療型(その他)決定
			244000	◎		短期入所 障害児決定
			245000	◎		短期入所 障害児医療型(重心)決定
			246000	◎		短期入所 障害児医療型(その他)決定
41	自立訓練(機能)		411000	○		自立訓練(機能訓練)基本決定
			412000	○		自立訓練(機能訓練)基本決定(視覚障害)
42	自立訓練(生活)		421000	○		自立訓練(生活訓練)基本決定
			420905	○		自立訓練(生活訓練)加算短期滞在加算対象者
43	就労移行支援	431000	○		就労移行支援基本決定	
44	就労移行(養成)	441000	○		就労移行支援(養成施設)基本決定	
45	就労継続 A	451000	○		就労継続支援A型基本決定	
46	就労継続 B	461000	○		就労継続支援B型基本決定	
82	身体通所更生	820000	○	※2	旧身体通所更生基本決定	
84	身体通所療護	840000	○	※2	旧身体通所療護基本決定	
86	身体通所授産	860000	○	※2	旧身体通所授産基本決定	
92	知的通所更生	920000	○	※2	旧知的通所更生基本決定	
94	知的通所授産	940000	○	※2	旧知的通所授産基本決定	

必須※ ◎ : 常に設定必要 ○ : 決定支給量と契約支給量が異なる場合のみ設定必要

※1 サービス提供年月が平成 23 年 10 月以降使用する。

※2 サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

(11) 介護給付費等 明細書 処遇改善情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	内容	※必須 J121 J131 J221	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	レコード種別コード	コード 値	2	06を設定する(処遇改善情報レコード)	◎	
3	サービス提供年月	コード 値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMM を設定する)	◎	※Y
4	市町村番号	コード 値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェックジット1桁含む)	◎	※C
5	事業所番号	コード 値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C
6	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C
7	サービス種類コード	コード 値	2	サービス種類コード2桁を設定	◎	※C
8	請求先都道府県 番号	コード 値	6	処遇改善助成金(※1)の請求先都道府県番号を設定する	◎	※C
9	処遇改善 助成金 請求額	数値	10	処遇改善助成金(※1)の請求額を設定する。 助成金の算定式(月額)は、 サービス種類ごとの1人1月当たり報酬総額×交付率 ＝交付額(1円未満切り捨て) ※報酬総額は、利用者負担額(A型減免額及び利用者負担に係る自治体助成額を含む。)、事業運営安定化事業及び移行時運営安定化事業による助成額を含み補足給付は含まない。なお、基準該当事業所の場合、報酬総額には高額障害福祉サービス費を含む。	◎	

※必須 ◎ : 必須項目 ○ : 請求内容により必要 △ : 任意設定 空白 : 不要

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

(12) 処遇改善情報レコードの設定方法について

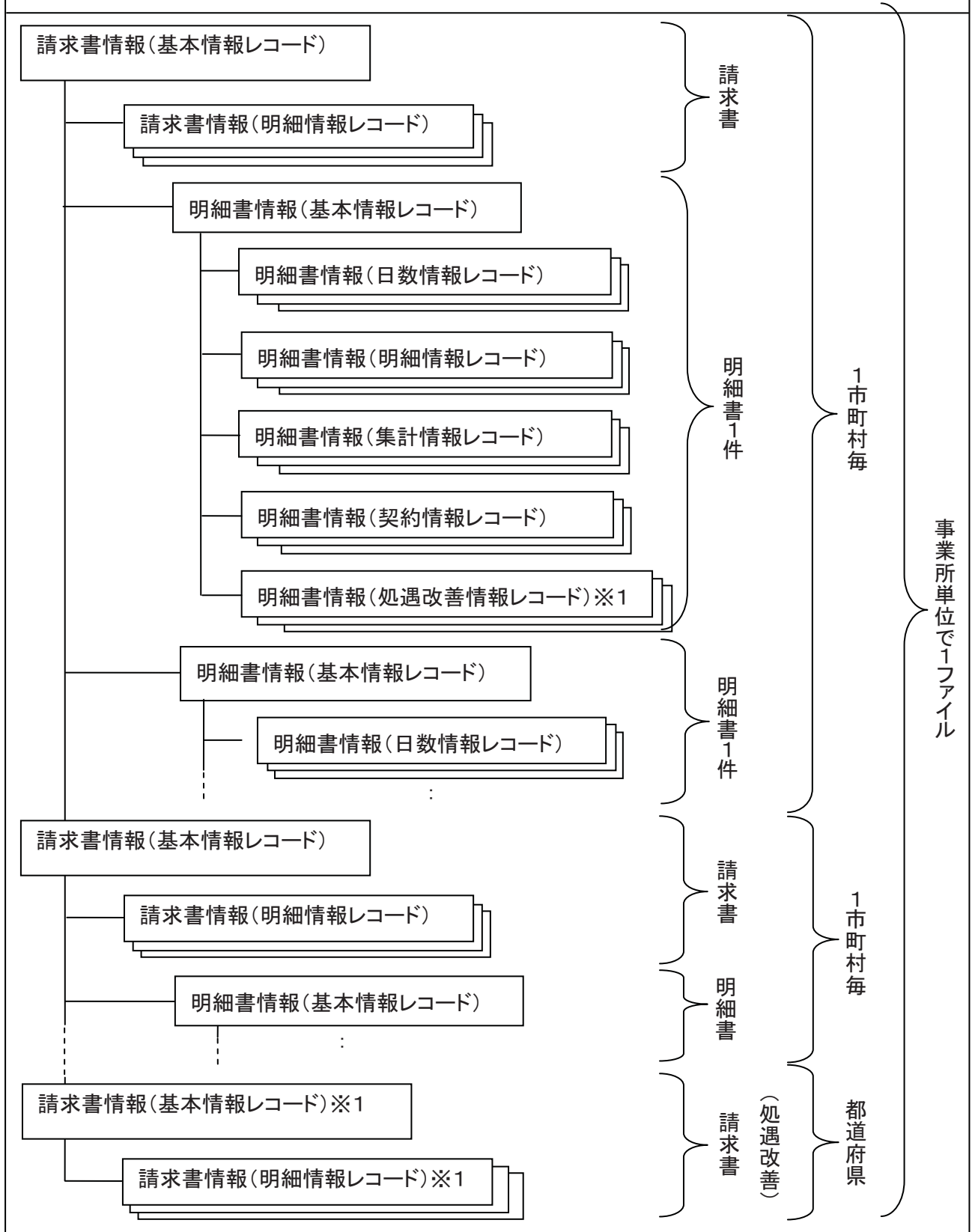
処遇改善情報レコード(※1)は処遇改善助成金(※2)を請求する場合にのみ作成する。処遇改善助成金(※2)を請求しない場合には作成しない。

※1 サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

※2 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

介護給付費等請求書／明細書情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※1 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

(3) サービス利用計画作成費請求書等 明細情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	内容	※必須 J311 J312 J321	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	レコード種別コード	コード 値	2	02を設定する(明細情報レコード)	◎		
3	サービス提供年月	コード 値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y	
4	市町村番号	コード 値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェック デジット1桁含む)	◎	※C	
5	事業所番号	コード 値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C	
6	項番	数値	4	1からの連番を設定	◎		
7	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C	
8	支給決定者氏名カナ	英数	25	支給決定者カナ氏名	△		
9	支給決定児童氏名カナ	英数	25	支給決定児童カナ氏名	△		
10	モニタリング日	コード 値	8	サービス利用支援の場合は計画作成日、 継続サービス利用支援の場合は直近のモ ニタリング日を設定(西暦年月日 YYYYMMDDを設定する)	○	※Y	
11	請求 額 計 算 欄	サービスコード	コード 値	6	サービスコードを設定	◎	※C
12		単位数	数値	4	単位数を設定	◎	
13		請求額	数値	6	明細1行ごとの請求額を設定 (小数点以下切捨て)	◎	
14	単位数単価	数値	5	整数部2桁、小数部3桁の半角数字。8.5 円の場合、08500(または8500)を設定	◎	※Y	

※必須 ◎ : 必須項目 ○ : 請求内容により必要 △ : 任意設定 空白 : 不要

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

(2) 基本情報レコード

項番	項目名	属性 (※2)	バイト	説明	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B	
2	レコード種別コード	コード 値	2	01を設定する(基本情報レコード)		
3	サービス提供年月	コード 値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	※Y	
4	市町村番号	コード 値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェック デジット1桁含む)	※C	
5	事業所番号	コード 値	10	サービスを提供した事業所番号	※C	
6	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	※C	
7	様式種別番号	コード 値	4	様式番号2桁、枝番2桁を設定	※1	
8	補足給付関係情報	補足給付適用の有無	コード 値	1	1:無し 2:有り	
9		補足給付額(円/日)	数値	4	補足給付適用の有無が有りの場合に、一 日単位の補足給付額を設定	
10		食費の単価 朝食(円/日)	数値	5	補足給付適用の有無が有りの場合に、朝 食の単価を設定(契約が毎食毎の場合)	
11		食費の単価 昼食(円/日)	数値	5	補足給付適用の有無が有りの場合に、昼 食の単価を設定(契約が毎食毎の場合)	
12		食費の単価 夕食(円/日)	数値	5	補足給付適用の有無が有りの場合に、夕 食の単価を設定(契約が毎食毎の場合)	
13		食費の単価 一日(円/日)	数値	5	補足給付適用の有無が有りの場合に、一 日単位の単価を設定(契約が1日単位の 場合)	
14		光熱水費の単価 一日(円/日)	数値	6	補足給付適用の有無が有りの場合に、日 単位の光熱水費単価を設定 (契約が一日単位の場合)	
15		光熱水費の単価 一月(円/月)	数値	6	補足給付適用の有無が有りの場合に、一 月単位の光熱水費単価を設定 (契約が一月単位の場合)	
16	合計1(身体介護・行動援護・重度訪 問)	内訳 100%	数値	5	1・2 級ヘルパー等による実績時間数を整 数部3桁+小数部2桁で設定。例:99.5 →09950(または9950)	
17		内訳 70%	数値	5	3級ヘルパー、減算対象ヘルパー等による 実績時間数を整数部3桁+小数部2桁で 設定。例:99.5→09950(または9950)	
18		内訳 重訪	数値	5	重度訪問介護研修修了者による時間数を 整数部3桁+小数部2桁で設定。例:99. 5→09950(または9950)	
19		合計 算定時間数計	数値	5	算定時間数の合計を整数部3桁+小数部 2桁で設定。例:99.5→09950(または 9950)	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	説明	備考	
20	合計2(通院介護(伴う)、同行援護(伴う))	内訳 100%	数値	5	1・2 級ヘルパー等による実績時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
21		内訳 70%	数値	5	3 級ヘルパー等による実績時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
22		内訳 重訪	数値	5	重度訪問介護研修修了者による時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
23		合計 算定時間数計	数値	5	算定時間数の合計を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
24	合計3(家事援助)	内訳 100%	数値	5	1・2 級ヘルパー等による実績時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 25→09925(または 9925)	
25		内訳 90%	数値	5	3 級ヘルパー等による実績時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 25→09925(または 9925)	
26		合計 算定時間数計	数値	5	算定時間数の合計を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 25→09925(または 9925)	
27	合計4(通院介護(伴う)、同行援護(伴う))	内訳 100%	数値	5	1・2 級ヘルパー等による実績時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
28		内訳 90%	数値	5	3 級ヘルパー等による実績時間数を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
29		合計 算定時間数計	数値	5	算定時間数の合計を整数部 3 桁＋小数部 2 桁で設定。例:99. 5→09950(または 9950)	
30	合計5(通院等乗降介助)	内訳 100%	数値	3	1・2 級ヘルパー等による実績回数を設定	
31		内訳 90%	数値	3	3 級ヘルパー等による実績回数を設定	
32		合計 算定回数計	数値	3	算定回数の合計を設定	
33	提供実績の合計	算定 移動介護分	数値	3	移動介護の時間数を整数部 2 桁＋小数部 1 桁で設定(例:10. 5時間→105)。移動介護の時間数が 100 時間を超える場合は 999を設定(例:100時間→999)。なお、サービス提供年月が平成 21 年 3 月以前の実績記録票は、移動介護の時間数を整数部3桁で設定	
34		実績 送迎加算(回)	数値	2	片道単位の送迎回数を設定	
35		実績 家庭連携加算(回) (サービス提供回数)	数値	2	家庭連携加算のサービス提供回数を設定	
36		実績 家庭連携加算(回) (算定回数)	数値	2	家庭連携加算の算定回数を設定	
37		合計 算定日数(日)	数値	2	算定日数の合計を設定	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	説明	備考
38	夜間支援体制加算(回)	数値	2	共同生活介護において、夜間支援体制加算の算定回数を設定。共同生活援助、宿泊型自立訓練において、夜間防災・緊急時支援体制加算の算定回数を設定。同一日に夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)と(Ⅱ)を算定する場合は、1回とカウントする。 (サービス提供年月が平成24年3月以前:共同生活介護において、夜間支援体制加算の回数を設定。共同生活援助において、夜間防災体制加算の回数を設定。)	
39	日中支援加算(回) (サービス提供回数)	数値	2	日中支援加算のサービス提供回数を設定	
40	日中支援加算(回) (算定回数)	数値	2	日中支援加算の算定回数を設定	
41	通所型(回)	数値	2	通所型の回数を設定	
42	訪問型 1時間未満(回)	数値	2	訪問型 1時間未満の回数を設定 ただし、訪問型(視覚)は合計しない	
43	訪問型 1時間以上(回)	数値	2	訪問型 1時間以上の回数を設定 ただし、訪問型(視覚)は合計しない	
44	短期滞在加算(回)	数値	2	短期滞在加算の回数を設定	
45	食事提供加算(回)	数値	2	食事提供加算の提供回数を設定	
46	入院・外泊時加算(回)	数値	2	加算を算定する回数を設定	
47	入院時支援特別加算(回) (サービス提供回数)	数値	2	入院時支援特別加算のサービス提供回数の合計を設定	
48	入院時支援特別加算(回) (算定回数)	数値	2	入院時支援特別加算の算定回数の合計を設定	
49	自立生活支援加算(回)	数値	2	自立生活支援加算の回数の合計を設定	
50	自活訓練加算(回)	数値	2	自活訓練加算の回数を設定	
51	訪問支援特別加算(回) (サービス提供回数)	数値	2	訪問支援特別加算のサービス提供回数の合計を設定	
52	訪問支援特別加算(回) (算定回数)	数値	2	訪問支援特別加算の算定回数の合計を設定	
53	施設外支援 当月(日)	数値	2	就労移行支援において、当月の移行準備支援体制加算(Ⅰ)を行った日数を設定 (サービス提供年月が平成24年3月以前:当月の施設外支援を行った日数を設定) 就労継続支援において、当月の施設外支援を行った日数を設定	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	説明	備考
54	提供実績の合計 施設外支援 累計(日/180日)	数値	3	就労移行支援において、移行準備支援体制加算(Ⅰ)の累計日数を設定(サービス提供年月が平成24年3月以前:累計の施設外支援の日数を設定) 就労継続支援において、施設外支援の累計日数を設定	
55		数値	2	帰宅時支援加算のサービス提供回数の合計を設定	
56		数値	2	帰宅時支援加算の算定回数の合計を設定	
57	実費算定の合計 朝食(回)	数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、朝食の合計回数を設定	
58		数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、昼食の合計回数を設定	
59		数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、夕食の合計回数を設定	
60		数値	2	補足給付適用の有無が有りの場合に、光熱水費を徴収する日数を設定	
61		数値	7	補足給付適用の有無が有りの場合に、単価と算定回数から食費の合計を計算し設定する。	
62		数値	7	補足給付適用の有無が有りの場合に、単価と算定回数から光熱水費の合計を計算し設定する。1月単位の契約の場合は1月の額を設定する。	
63		数値	8	補足給付適用の有無が有りの場合に、食費、高熱水費の小計を合計し設定する。	
64	入所時特別支援加算 利用開始日(年月日)	コード値	8	利用開始日(YYYYMMDD)を設定。	※Y
65		コード値	8	30日目(YYYYMMDD)を設定	※Y
66		数値	2	入所時特別支援加算を算定した日数を設定	
67	退所時特別支援加算 入所中算定日(年月日)	コード値	8	入所中算定日(YYYYMMDD)を設定	※Y
68		コード値	8	退所日(YYYYMMDD)を設定	※Y
69		コード値	8	退所後算定日(YYYYMMDD)を設定	※Y
70	初期加算 利用開始日(年月日)	コード値	8	利用開始日(YYYYMMDD)を設定	※Y
71		コード値	8	30日目(YYYYMMDD)を設定	※Y

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト	説明	備考
72	加算 初期	当月算定日数(日)	数値	2	日数を設定	
73	地域移行加算	入所中算定日(年月日)	コード値	8	入所中算定日(YYYYMMDD)を設定	※Y
74		退所日(年月日)	コード値	8	退所日(YYYYMMDD)を設定	※Y
75		退所後算定日(年月日)	コード値	8	退所後算定日(YYYYMMDD)を設定	※Y
76	重度包括	実績単位数(単位)	数値	6	当月の実績単位数を設定	
77		実績割合(%)	数値	4	当月の実績割合を整数部 3 桁+小数部 1 桁で設定。例: 99. 5→0995(または 995)	
78		支給決定量(単位)	数値	6	受給者証の支給決定量を設定	
79		報酬請求額(円)	数値	7	当月の報酬請求額を設定	
80		利用者負担上限月額(円)	数値	6	受給者証の利用者負担上限月額を設定	
81		利用者負担額(円)	数値	6	当月の利用者負担額を設定	
82		共同生活介護合計日数	数値	2	共同生活介護の合計日数を設定	
83		短期入所合計日数	数値	2	短期入所の合計日数を設定	
84		その他サービス合計時間数	数値	5	その他サービスの合計時間数を整数部 3 桁+小数部 2 桁で設定。例: 99. 5→09950(または 9950)	
85		当該月の日数	数値	2	当該月の日数を設定	
86		サービス担当者会議開催日	コード値	8	サービス担当者会議開催日(YYYYMMDD)を設定	※Y
87	重度訪問介護(様式3-2)集計欄	第1時間帯 早朝	数値	3	第1時間帯の早朝時間数を設定	
88		第1時間帯 日中	数値	3	第1時間帯の日中時間数を設定	
89		第1時間帯 夜間	数値	3	第1時間帯の夜間時間数を設定	
90		第1時間帯 深夜	数値	3	第1時間帯の深夜時間数を設定	
91		第2時間帯 早朝	数値	3	第2時間帯の早朝時間数を設定	
92		第2時間帯 日中	数値	3	第2時間帯の日中時間数を設定	

(3) 明細情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	説明	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	レコード種別コード	コード値	2	02を設定する(明細情報レコード)	
3	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMM を設定する)	※Y
4	市町村番号	コード値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェックシート1桁含む)	※C
5	事業所番号	コード値	10	サービスを提供した事業所番号	※C
6	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	※C
7	様式種別番号	コード値	4	様式番号 2 桁、枝番 2 桁を設定 様式 3-1 の場合、0301 を設定	※1
8	提供通番	数値	3	居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護において、複数の明細情報レコード(サービス提供時間)が一連のサービス提供であることを識別するための番号。	※2
9	日付	コード値	2	日を設定(短期入所の場合、サービス提供を行った全ての日を設定する)	
10	サービス提供回数	数値	2	サービス提供回数を設定	※3
11	サービス内容	コード値	6	居宅介護、同行援護、および重度包括のサービス種別を判定する為に、決定コード 6 桁を設定	※6
12	ヘルパー資格	コード値	2	資格要件対象のサービスのみ設定 居宅介護(11:1・2級等 12:3級等 13:重訪) 同行援護(11:1・2級等 12:3級等) 行動援護(21:1・2級等 22:減算)	※7
13	運転フラグ	コード値	1	運転を表す場合 1 を設定。	
14	開始時間	数値	4	開始時間を数字 4 桁で設定 例) 10:00→1000	
15	終了時間	数値	4	終了時間を数字 4 桁で設定 例) 11:00→1100	
16	算定時間数	数値	4	算定時間数を設定(整数部 2 桁+小数部 2 桁を設定、 例: 10. 25→1025)	
17	乗降(回数)	数値	2	乗降介助の回数を設定	
18	移動	数値	2	重度訪問介護の移動に係る算定時間数を整数部 1 桁 + 小数部 1 桁で設定(例: 3 時間→30)。 なお、サービス提供年月が平成 21 年 3 月以前の実績記録票は、実際の移動時間数を整数部 2 桁で設定(例: 3 時間→03)。	
19	派遣人数	数値	1	通常は '1' を設定。同一時間に 2 人ヘルパーでサービス提供を行った場合 '2' を設定。	
20	前月からの継続サービス	コード値	1	居宅介護、同行援護において、前月から継続したサービス提供を行った場合、1 を設定する。	

項番	項目名	属性 (※2)	バイト	説明	備考
21	送迎加算 往	数値	1	送迎(往路)を行った回数を設定	
22	送迎加算 復	数値	1	送迎(復路)を行った回数を設定	
23	家庭連携加算 (サービス提供時間数)	数値	4	実際に支援に要した時間数を設定(整数部 2 桁+小数部 2 桁を設定、例: 1. 5時間→0150(または 150))	
24	家庭連携加算 (算定時間数)	数値	2	算定する時間数を設定(整数)	
25	自活訓練加算	コード値	1	加算を算定する場合1を設定	
26	短期滞在加算	コード値	1	加算を算定する場合1を設定	
27	訪問支援特別加算 (サービス提供時間数)	数値	4	実際にサービス提供した時間数を整数部 2 桁+小数部 2 桁で設定、例: 1. 5時間→0150(または 150)	
28	訪問支援特別加算 (算定時間数)	数値	2	算定する時間数を設定(整数)	
29	施設外支援	コード値	1	就労移行支援において、移行準備支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定。移行準備支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 (サービス提供年月が平成 24 年 3 月以前:施設外支援を行った場合、1を設定) 就労継続支援において、施設外支援を行った場合、1を設定	
30	退所時特別支援加算	コード値	1	退所時特別支援加算を行った場合、1を設定	
31	地域移行加算	コード値	1	地域移行加算を行った場合、1を設定	
32	食事提供加算	コード値	1	加算対象となる低所得者に対して食事を提供した場合 1を設定	
33	入院・外泊時加算	コード値	1	入院・外泊時加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 入院・外泊時加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 (サービス提供年月が平成 24 年 3 月以前:加算を算定する場合、1を設定)	
34	提供形態	コード値	1	1:通所型 2:訪問型 3:訪問型(視覚)	
35	備考	漢字	100	備考欄に記載が必要な場合、設定	※4
36	サービス提供の状況	コード値	1	様式種別番号ごとに定められたサービス提供の状況を表すコード1桁を設定	※8

項番	項目名	属性 (※2)	バイト	説明	備考	
37	夜間支援体制加算	コード値	1	共同生活介護において、夜間支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定。夜間支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 共同生活援助、宿泊型自立訓練において、夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定。夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定。夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅰ)、夜間防災・緊急時支援体制加算(Ⅱ)の両方を算定する場合、3を設定 (サービス提供年月が平成24年3月以前:共同生活介護において、夜間支援体制加算を算定する場合、1を設定。共同生活援助において、夜間防災体制加算を算定する場合、1を設定)		
38	入院時支援特別加算 (サービス提供回数)	コード値	1	入院時支援特別加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定。報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する。		
39	入院時支援特別加算 (算定回数)	コード値	1	入院時支援特別加算の報酬上算定できる回数を設定する。		
40	帰宅時支援加算 (サービス提供回数)	コード値	1	帰宅時支援加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定。報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する。		
41	帰宅時支援加算 (算定回数)	コード値	1	帰宅時支援加算の報酬上算定できる回数を設定する。		
42	自立生活支援加算	コード値	1	自立生活支援加算を算定する場合1を設定		
43	日中支援加算 (サービス提供回数)	コード値	1	日中支援加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定。報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する。		
44	日中支援加算 (算定回数)	コード値	1	日中支援加算の報酬上算定できる回数を設定する。		
45	算定日数	コード値	1	短期入所において、算定対象日に1を設定 施設入所支援において、土日等日中支援加算の算定日に1を設定(サービス提供年月が平成24年3月まで) 地域移行支援において、本体報酬及び集中支援加算の対象となる支援を実施した日に1を設定		
46	自立訓練 訪問型時間数	数値	4	訪問型自立訓練を提供した場合(提供形態が2:訪問型もしくは、3:訪問型(視覚)の場合)、その時間数を設定する。整数部2桁小数部2桁で設定する(様式には本項目は無いがインタフェースには設定する)。		
47	実費算定	朝食	コード値	1	補足給付適用の有無が有りの場合で、利用契約に従って朝食を提供した場合1を設定。	※5
48		昼食	コード値	1	補足給付適用の有無が有りの場合で、利用契約に従って昼食を提供した場合1を設定。	※5
49		夕食	コード値	1	補足給付適用の有無が有りの場合で、利用契約に従って夕食を提供した場合1を設定。	※5
50		光熱水費	コード値	1	補足給付適用の有無が有りの場合で、利用契約に従って、光熱水費を徴集する日に1を設定。	

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	説明	備考
51	適用単価	数値	3	適用単価を設定	
52	基本単位数	数値	4	基本単位数を設定	
53	加算	コード値	1	1:早朝 3:夜間 4:深夜 5:早朝・喀痰吸引等 6:喀痰吸引等 7:夜間・喀痰吸引等 8:深夜・喀痰吸引等	※9
54	加算後単位数	数値	4	加算後単位数を設定	
55	単位数	数値	4	単位数を設定	
56	1日計	数値	5	1日計を設定 同一日に複数サービスを提供する場合には、最終行に設定する。最終行とは「サービス開始時間」の昇順に並び替えた場合の最終行である。ただし、サービス提供時間を設定しない入所系サービス(短期入所、共同生活介護)の提供があった場合には、入所系サービスが最終行となる。	
57	1時間(13時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
58	2時間(14時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
59	3時間(15時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
60	4時間(16時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
61	5時間(17時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
62	6時間(18時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
63	7時間(19時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
64	8時間(20時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
65	9時間(21時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
66	10時間(22時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
67	11時間(23時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	
68	12時間(24時間)	コード値	1	1:早朝 2:日中 3:夜間 4:深夜	

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 (4)様式と様式種別番号の対応を参照のこと。

※2 居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護において、サービス提供年月内でサービス提供の順に1から通番を採番する。ただし、居宅介護、同行援護においては一連のサービス提供を行った場合(サービス間隔が2時間未満の場合)、一連のサービス提供について同一番号を設定する。また、1日の所要時間を通算して算定する重度訪問介護においては、同一日のサービス提供に対して、同一番号を設定することとなる。さらに、行動援護については1回の外出にかかるサービスについては通算して算定するため1回のサービスに対して同一番号を設定する。

2人派遣により行が分かれる場合は、提供通番は別番号を設定する。

※3 二人派遣で時間がずれた場合、二人派遣で1人目と2人目の従業者要件が異なる場合、ヘルパー1人目の行に‘1’、ヘルパー2人目の行に‘2’を設定する。ただし、重度訪問介護(様式3-2)においては、12時間目までの行に‘1’、13時間目以降の行に‘2’を設定する。また、重度訪問介護(様式3-2)において、二人派遣により行が分かれる場合にはヘルパー単位に‘1’、‘2’を設定する。

例)5:00~20:00(1人目)、15:00~20:00(2人目)の場合

	日付	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	7時間	8時間	9時間	10時間	11時間	12時間
1人目	1日	1	深夜	早朝	早朝	日中	日中	日中	日中	日中	日中	日中	日中
1人目	1日	2	日中	夜間	夜間	夜間							
2人目	1日	1	日中	日中	日中	夜間	夜間						

※4 居宅介護、同行援護における「運転時間」、行動援護における「減算」、施設入所支援、宿泊型自立訓練における「地域移行加算」、旧法(入所/通所/通勤寮)における「退所時特別支援加算」、旧法(通所)/就労継続/就労移行における「施設外支援」、「移行準備支援体制加算」に関しては設定項目を設けている為、備考欄への設定は必要ない。

※5 1日単位の契約の場合は、朝食、昼食、夕食の全てに1を設定。

※6 居宅介護の場合、提供するサービスに応じて、以下の決定サービスコードを設定する。

111000:居宅介護身体介護決定

112000:居宅介護家事援助決定

113000:居宅介護通院介助(身体介護伴う)決定

114000:居宅介護通院介助(身体介護伴わない)決定

115000:居宅介護通院等乗降介助決定

同行援護の場合、提供するサービスに応じて、以下の決定サービスコードを設定する。

151000:同行援護(身体介護伴う)決定

152000:同行援護(身体介護伴わない)決定

※7 同行援護において、3級ヘルパー等であっても減算対象とならない者が同行援護を行った場合については、「11:1・2級等」を設定する。

※8 設定値については「入力必須項目と様式の対応表」参照。

※9 「5:早朝・喀痰吸引等」、「6:喀痰吸引等」、「7:夜間・喀痰吸引等」及び「8:深夜・喀痰吸引等」については、サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

(4)様式と様式種別番号の対応

項番	情報名	様式名	様式種別番号	備考
(1)	居宅介護サービス提供実績記録票情報	様式1	0101	
(2)	行動援護サービス提供実績記録票	様式2	0201	
(3)	重度訪問介護サービス提供実績記録票	様式3-1	0301	
(4)	重度訪問介護サービス提供実績記録票	様式3-2	0302	※1
(5)	重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票	様式4	0401	
(6)	児童デイサービス提供実績記録票	様式5	0501	※3
(7)	短期入所サービス提供実績記録票	様式6	0601	
(8)	生活介護サービス提供実績記録票	様式7	0701	
(9)	共同生活介護サービス実績記録票	様式8	0801	
(10)	施設入所支援提供実績記録票	様式9	0901	
(11)	旧法施設支援(入所)提供実績記録票	様式10	1001	※3
(12)	旧法施設支援(通勤寮)提供実績記録票	様式11	1101	※3
(13)	旧法施設支援(通所)実績記録票	様式12	1201	※3
(14)	自立訓練(機能訓練)サービス提供実績記録票	様式13	1301	
(15)	自立訓練(生活訓練)サービス提供実績記録票	様式14	1401	
(16)	宿泊型自立訓練サービス提供実績記録票	様式15	1501	
(17)	就労移行支援実績記録票	様式16	1601	
(18)	就労継続支援実績記録票	様式17	1701	
(19)	共同生活援助サービス実績記録票	様式18	1801	
(20)	同行援護サービス提供実績記録票	様式19	1901	※2
(21)	地域移行支援提供実績記録票	様式20	2001	※4
(22)	地域定着支援提供実績記録票	様式21	2101	※4

※1 サービス提供年月が平成21年4月以降使用しない。

※2 サービス提供年月が平成23年10月以降使用する。

※3 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※4 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

(5)入力必須項目と様式の対応表(基本情報レコード)【サービス提供年月:平成24年4月以降】

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101
項番	項目名	居宅介護	行動援護	重度訪問介護 3-1	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行援護	地域移行支援	地域定着支援
1	交換情報識別番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2	レコード種別コード	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	サービス提供年月	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	市町村番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	事業所番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	受給者証番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
7	様式種別番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
8	補足給付関係情報	補足給付適用の有無							○									
9		補足給付額(円/日)							○									
10		食費の単価 朝食(円/日)							○									
11		食費の単価 昼食(円/日)							○									
12		食費の単価 夕食(円/日)							○									
13		食費の単価 一日(円/日)							○									
14		光熱水費の単価 一日(円/日)							○									
15		光熱水費の単価 一月(円/月)							○									
16	合計1	内訳 100%	○	○														
17		内訳 70%	○	○														
18		内訳 重訪	○															
19		合計 算定時間数計	○	○	○													
20	合計2	内訳 100%	○														○	
21		内訳 70%	○														○	
22		内訳 重訪	○															
23		合計 算定時間数計	○														○	

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101		
項番	項目名	居宅介護	行動支援	重度訪問介護 3-1	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行支援	地域移行支援	地域定着支援		
24	合計 3	内訳 100%	○																	
25		内訳 90%	○																	
26		合計 算定時間数計	○																	
27	合計 4	内訳 100%	○													○				
28		内訳 90%	○													○				
29		合計 算定時間数計	○													○				
30	合計 5	内訳 100%	○																	
31		内訳 90%	○																	
32		合計 算定回数計	○																	
33	提供実績の合計	算定 移動介護分		○																
34		実績 送迎加算(回)				○	○			○	○		○	○						
35		実績 家庭連携加算(回) (サービス提供回数)																		
36		実績 家庭連携加算(回) (算定回数)																		
37		合計 算定日数(日)					○											○		
38		夜間支援体制加算(回)							○			○				○				
39		日中支援加算(回) (サービス提供回数)							○			○				○				
40		日中支援加算(回) (算定回数)							○			○				○				
41		通所型(回)									○	○								
42		訪問型 1時間未満(回)									○	○								
43		訪問型 1時間以上(回)									○	○								
44		短期滞在加算(回)										○								
45		食事提供加算(回)					○	○			○	○	○	○	○					
46		入院・外泊時加算(回)								○										
47		入院時支援特別加算(回) (サービス提供回数)							○	○			○			○				

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101	
項番	項目名	居宅介護	行動援護	重度訪問介護 3-1	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行援護	地域移行支援	地域定着支援	
48	入院時支援特別加算(回) (算定回数)							○	○			○			○				
49	自立生活支援加算(回)							○							○				
50	自活訓練加算(回)																		
51	訪問支援特別加算(回) (サービス提供回数)						○						○	○					
52	訪問支援特別加算(回) (算定回数)						○						○	○					
53	施設外支援 当月(日)												○	○					
54	施設外支援 累計(日/180日)												○	○					
55	帰宅時支援加算(回) (サービス提供回数)							○				○			○				
56	帰宅時支援加算(回) (算定回数)							○				○			○				
57	朝食(回)								○										
58	昼食(回)								○										
59	夕食(回)								○										
60	光熱水費(回)								○										
61	各小計 食事(円)								○										
62	各小計 光熱水費(円)								○										
63	実費合計額(円)								○										
64	入所時特別支援加算 利用開始日(年月日)								○										
65	30日目(年月日)								○										
66	当月算定日数(日)								○										
67	退所時特別支援加算 入所中算定日(年月日)																		
68	退所日(年月日)																		
69	退所後算定日(年月日)																		

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101	
項番	項目名	居宅介護	行動援護	重度訪問介護 3-1	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行援護	地域移行支援	地域定着支援	
95	重度訪問介護(様式3-2)集計欄	第3時間帯 早朝																	
96		第3時間帯 日中																	
97		第3時間帯 夜間																	
98		第3時間帯 深夜																	
99		第4時間帯 早朝																	
100		第4時間帯 日中																	
101		第4時間帯 夜間																	
102		第4時間帯 深夜																	
103		第5時間帯 早朝																	
104		第5時間帯 日中																	
105		第5時間帯 夜間																	
106		第5時間帯 深夜																	
107		第6時間帯 早朝																	
108		第6時間帯 日中																	
109		第6時間帯 夜間																	
110		第6時間帯 深夜																	
111		施設種類																	

※必須 ◎：必須項目 ○：請求内容により必要 △：任意設定 空白：不要

※1 退院・退所月加算を算定する場合、退院・退所日を設定する。

(6)入力必須項目と様式の対応表(明細情報レコード)【サービス提供年月:平成24年4月以降】

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101
項番	項目名	居宅介護	行動支援	重度訪問介護(3-1)	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行支援	地域移行支援	地域定着支援
1	交換情報識別番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
2	レコード種別コード	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3	サービス提供年月	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	市町村番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	事業所番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
6	受給者証番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
7	様式種別番号	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
8	提供通番	◎	◎	◎												◎		
9	日付	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
10	サービス提供回数	○	○	○												○		
11	サービス内容	○			○											○		
12	ヘルパー資格	○	○													○		
13	運転フラグ	○														○		
14	開始時間	○	○	○	○		○			○	○		○	○		○		
15	終了時間	○	○	○	○		○			○	○		○	○		○		
16	算定時間数	○	○	○	○											○		
17	乗降(回数)	○																
18	移動			○														
19	派遣人数	○	○	○	○											○		
20	前月からの継続サービス	○														○		
21	送迎加算 往					○	○			○	○		○	○				
22	送迎加算 復					○	○			○	○		○	○				
23	家庭連携加算(サービス提供時間数)																	
24	家庭連携加算(算定時間数)																	
25	自活訓練加算																	

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101
項番	項目名	居宅介護	行動援護	重度訪問介護(3-1)	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行援護	地域移行支援	地域定着支援
26	短期滞在加算										○							
27	訪問支援特別加算(サービス提供時間数)						○						○	○				
28	訪問支援特別加算(算定時間数)						○						○	○				
29	施設外支援												○	○				
30	退所時特別支援加算																	
31	地域移行加算								○			○						
32	食事提供加算					○	○			○	○	○	○	○				
33	入院・外泊時加算								○									
34	提供形態									○	○							
35	備考	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	サービス提供の状況						○※2	○※1	○※1	○※2	○※2	○※3	○※2	○※2	○※1		○※4	○※5
37	夜間支援体制加算							○				○			○			
38	入院時支援特別加算(サービス提供回数)							○	○			○			○			
39	入院時支援特別加算(算定回数)							○	○			○			○			
40	帰宅時支援加算(サービス提供回数)							○				○			○			
41	帰宅時支援加算(算定回数)							○				○			○			
42	自立生活支援加算							○							○			
43	日中支援加算(サービス提供回数)							○				○			○			
44	日中支援加算(算定回数)							○				○			○			
45	算定日数					○											○	
46	自立訓練 訪問型時間数									○	○							
47	実費算定	朝食							○									
48		昼食							○									
49		夕食							○									
50		光熱水費							○									

様式種別番号		0101	0201	0301	0401	0601	0701	0801	0901	1301	1401	1501	1601	1701	1801	1901	2001	2101	
項番	項目名	居宅介護	行動援護	重度訪問介護(3-1)	重度包括	短期入所	生活介護	共同生活介護	施設入所支援	自立訓練(機能訓練)	自立訓練(生活訓練)	宿泊型自立訓練	就労移行支援	就労継続支援	共同生活援助	同行援護	地域移行支援	地域定着支援	
51	適用単価				○														
52	基本単位数				○														
53	加算				○														
54	加算後単位数				○														
55	単位数				○														
56	1日計				○														
57	1時間(13時間)																		
58	2時間(14時間)																		
59	3時間(15時間)																		
60	4時間(16時間)																		
61	5時間(17時間)																		
62	6時間(18時間)																		
63	7時間(19時間)																		
64	8時間(20時間)																		
65	9時間(21時間)																		
66	10時間(22時間)																		
67	11時間(23時間)																		
68	12時間(24時間)																		

※必須 ◎：必須項目 ○：請求内容により必要 △：任意設定 空白：不要

※1 使用可能なコードは2:「入院」、3:「外泊」、4:「入院→外泊」、5:「外泊→入院」、6:「入院→共同生活住居に戻る→外泊」、7:「外泊→共同生活住居に戻る→入院」である。

※2 使用可能なコードは8:「欠席(欠席時対応加算)」である。

※3 使用可能なコードは1:「宿泊型自立訓練」、2:「入院」、3:「外泊」、4:「入院→外泊」、5:「外泊→入院」、6:「入院→共同生活住居に戻る→外泊」、7:「外泊→共同生活住居に戻る→入院」である。

※4 使用可能なコードは1:「体験利用」、2:「体験宿泊Ⅰ」、3:「体験宿泊Ⅱ」である。

※5 使用可能なコードは1:「緊急時支援」である。

サービス種別は決定コードに保持する。サービス種別と決定コードの対応は次の通り

サービス種類		決定コード	備考
12	重度訪問介護	121000	※1
13	行動援護	131000	
22	生活介護	221000	
23	児童デイ	231000	※2
24	短期入所	241000	
31	共同生活介護	311000	
34	宿泊型自立訓練	341000	
41	自立訓練(機能訓練)	411000	
42	自立訓練(生活訓練)	421000	
43	就労移行支援	431000	
44	就労移行支援(養成施設)	441000	
45	就労継続支援A型	451000	
46	就労継続支援B型	461000	
82	旧身体通所更生	820000	※2
84	旧身体通所療護	840000	※2
86	旧身体通所授産	860000	※2
92	旧知的通所更生	920000	※2
94	旧知的通所授産	940000	※2

※1 居宅介護、同行援護を提供した場合は「重度訪問介護」(121000)を設定する。

※2 サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

⑥短期入所

No	実績記録票 紙様式記載																																																												
1	短期入所 2日～5日 9日	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr style="background-color: #D9EAD3;"> <th colspan="2">開始日</th> <th colspan="2">終了日</th> <th rowspan="2">算定日数</th> <th colspan="2">送迎加算</th> <th rowspan="2">食事提供加算</th> </tr> <tr style="background-color: #D9EAD3;"> <th>日付</th> <th>曜日</th> <th>日付</th> <th>曜日</th> <th>往</th> <th>復</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">木</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr style="background-color: #D9EAD3;"> <td colspan="4" style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table>						開始日		終了日		算定日数	送迎加算		食事提供加算	日付	曜日	日付	曜日	往	復	2	月	5	木	4	1	1	4	9	月			1			1																	合計				5	2		5
開始日		終了日		算定日数	送迎加算		食事提供加算																																																						
日付	曜日	日付	曜日		往	復																																																							
2	月	5	木	4	1	1	4																																																						
9	月			1			1																																																						
合計				5	2		5																																																						
実績記録票インタフェース設定																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #D9EAD3;"> <th rowspan="2">日</th> <th rowspan="2">算定 日数</th> <th colspan="2">送迎加算</th> <th rowspan="2">食事 加算</th> </tr> <tr style="background-color: #D9EAD3;"> <th>往</th> <th>復</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr style="background-color: #D9EAD3;"> <td>合計</td> <td>5</td> <td colspan="2">2</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>								日	算定 日数	送迎加算		食事 加算	往	復	2	1	1		1	3	1			1	4	1			1	5	1		1	1	9	1			1	合計	5	2		5																	
日	算定 日数	送迎加算		食事 加算																																																									
		往	復																																																										
2	1	1		1																																																									
3	1			1																																																									
4	1			1																																																									
5	1		1	1																																																									
9	1			1																																																									
合計	5	2		5																																																									
<p>サービス提供を行った日付を全て設定する。 算定日数、送迎加算及び食事提供加算についても、日ごとに設定する。</p>																																																													

1.2.3.7. 障害福祉サービス費等支払決定増減表情報

(1) 障害福祉サービス費等支払決定増減表情報

障害福祉サービス費等支払決定増減表情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

1 : ヘッダレコード

支払決定増減表の基本情報等を格納する。

2 : 明細レコード(複数レコード)

返戻件数、返戻単位数などを格納する。

3 : 合計レコード

返戻件数、返戻単位数などの合計情報を格納する。

(2) ヘッダレコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	帳票レコード種別	コード 値	2	01を出力する(ヘッダレコード)	※1
3	受付年月	コード 値	6	請求受付年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
4	事業所番号	コード 値	10	事業所番号を出力する	※C
5	事業所名	漢字	40	事業所名を出力する	
6	作成年月日	コード 値	8	処理年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を出力する	※Y
7	頁	数値	5	頁数を出力する	
8	国保連合会名	漢字	30	国保連合会名を出力する	

※B:「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1: 処遇改善助成金(※2)の情報を出力する場合、04を出力する。

※2: サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(3) 明細レコード(複数レコード)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	帳票レコード種別	コード 値	2	02を出力する(明細レコード)	※1
3	受付年月	コード 値	6	請求受付年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
4	事業所番号	コード 値	10	事業所番号を出力する	※C
5	市町村番号	コード 値	6	証記載市町村番号を出力する	※C ※2
6	市町村名	漢字	40	市町村名を全角文字で出力する	※3
7	サービス提供年月	コード 値	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
8	請求差件数	数値	8	請求差件数を出力する	
9	請求差単位数	数値	12	請求差単位数を出力する	※4
10	返戻件数	数値	7	返戻件数を出力する	
11	返戻単位数	数値	11	返戻単位数を出力する	※5

※B:「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1: 処遇改善助成金(※6)の情報を出力する場合、05を出力する。

※2: 処遇改善助成金(※6)の情報を出力する場合、都道府県番号を設定する。

※3: 処遇改善助成金(※6)の情報を出力する場合、都道府県名を出力する。

※4: 処遇改善助成金(※6)の情報を出力する場合、請求差助成金を出力する。

※5: 処遇改善助成金(※6)の情報を出力する場合、返戻助成金を出力する。

※6: サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(4) 合計レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	帳票レコード種別	コード 値	2	03を出力する(合計レコード)	※1
3	受付年月	コード 値	6	請求受付年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
4	事業所番号	コード 値	10	事業所番号を出力する	※C
5	請求差件数合計	数値	8	請求差件数合計を出力する	
6	請求差単位数合計	数値	12	請求差単位数合計を出力する	※2
7	返戻件数合計	数値	7	返戻件数合計を出力する	
8	返戻単位数合計	数値	11	返戻単位数合計を出力する	※3

※B:「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、06を出力する。

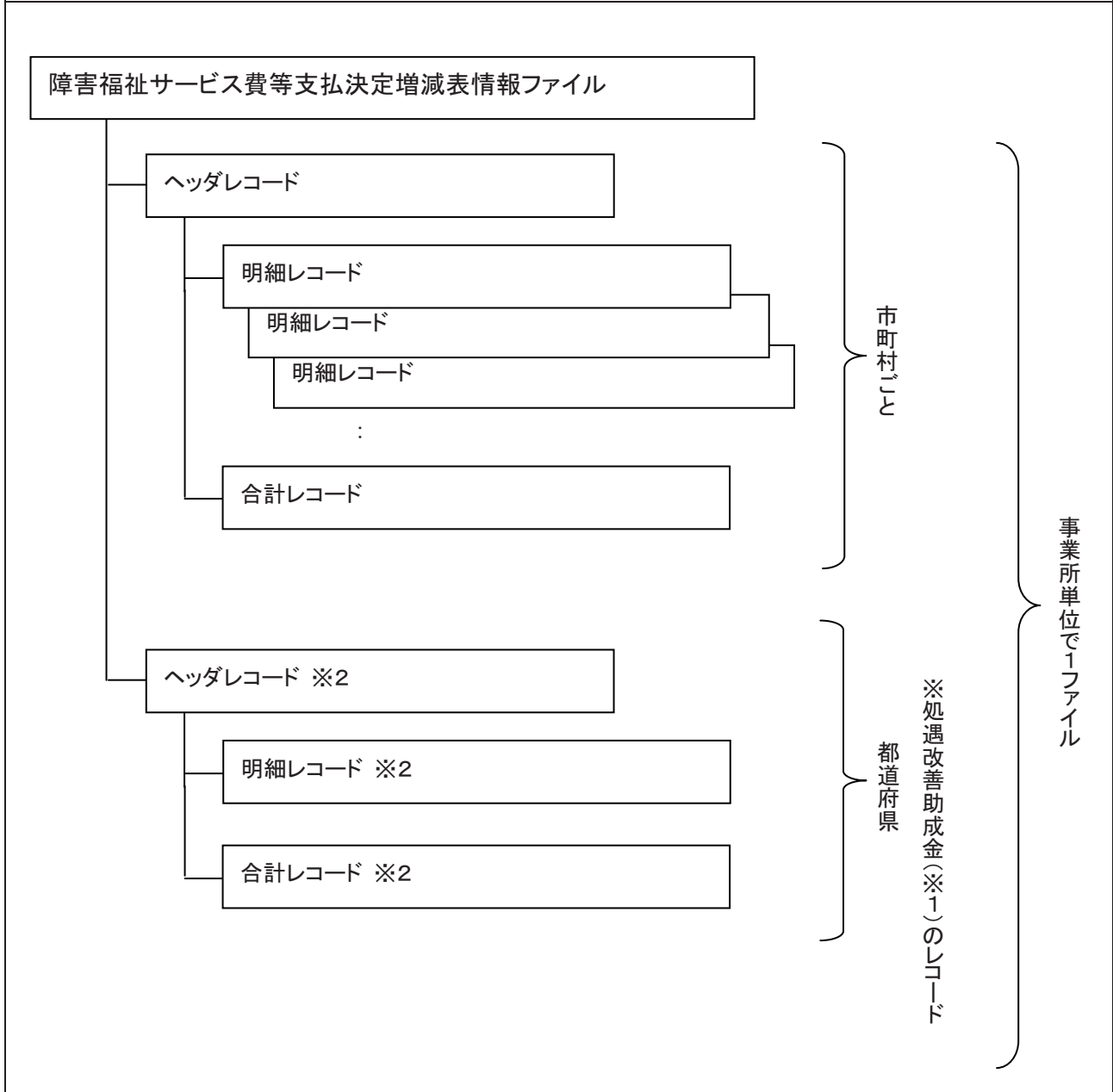
※2: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、請求差助成金合計を出力する。

※3: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、返戻助成金合計を出力する。

※4: サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

障害福祉サービス費等支払決定増減表情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※1 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

※2 サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

(5) 障害福祉サービス費等支払決定増減表(帳票)

帳票出力情報であるため、項目を記載していません

2.1.1.1. 請求情報受け渡し概要

障害児施設等	国保連合会	都道府県等
<p>1. 障害児施設等は、支給決定者に対してサービスを行った場合、国保連合会に契約情報(※5)、請求書情報、明細書情報、実績記録票情報を送信する。</p> <p>利用者負担上限額管理を行った場合は、利用者負担上限額管理結果票情報(※1)も送信する。処遇改善助成金の請求を行う場合のみ処遇改善情報(※2)を送信する。</p> <p>3. 障害児施設等は、形式チェックでエラーとなった情報の確認を行い、誤りを修正した後、国保連合会に翌月(受付期間に間に合えば当月)提出する。</p> <p>7. 国保連合会から返戻通知情報を受け取る。</p> <p>9. 国保連合会から支払決定額通知書情報等を受け取る。処遇改善助成金の請求を行っている場合には助成金支払決定額内訳書情報を受け取る(※4)</p>	<p>2. 国保連合会は、障害児施設等より送信された請求書情報等に対して形式チェックを行う。形式チェックの結果、エラーを発見した場合、障害児施設等へエラーを通知する。</p> <p>なお、データエラーは、送信された請求書情報等の記載内容の誤りではないため、返戻として扱われない。</p> <p>4. 国保連合会は受付点検・資格点検・支給量点検を行い、都道府県等審査用資料および、点検済情報を作成し、都道府県等へ送信する。</p> <p>5.1 処遇改善助成金の請求があった場合、処遇改善助成金の請求情報等(※3)を請求先都道府県に送信する</p> <p>6. 都道府県等の審査結果資料により、返戻が発生した場合、障害児施設等へ返戻通知情報を送付する。</p> <p>8. 都道府県等の審査結果資料に基づき障害児施設等へ支払決定額通知書情報等を送付する。</p>	<p>5. 都道府県等は審査を行い、審査結果を国保連合会に送信する。</p> <p>5.2 都道府県は処遇改善助成金の請求情報等を受け取る。</p>
<p>備考</p> <p>※ 1)利用者負担上限額管理を行った場合のみ、上限額管理事業所から送信する。利用者負担上限額管理が必要ない場合(例えば、利用者負担上限月額が0円の場合)は、利用者負担上限額管理結果票を送信しない。</p> <p>※ 2)処遇改善助成金(※6)の請求を行う場合のみ処遇改善情報を送信する。</p> <p>※ 3)処遇改善助成金(※6)の請求があった場合、処遇改善助成金の請求情報等を請求先都道府県に送信する。</p> <p>※ 4)処遇改善助成金(※6)の請求を行っている場合には助成金支払決定額内訳書情報を受け取る。</p> <p>※ 5)サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。</p> <p>※ 6)サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。</p>		

2.1.2. インタフェース一覧

2.1.2.1. 障害児給付費等請求書・明細書情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	K111	障害児施設給付費請求書情報	障害児施設等から障害児施設給付費の請求を行う際に提出する障害児施設単位の集計情報。(※1)	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送
(2)	K112	障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報	障害児施設等から障害児通所給付費・入所給付費の請求を行う際に提出する障害児施設単位の集計情報。(※2)	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送
(3)	K121	障害児施設給付費明細書情報	障害児施設等から障害児施設給付費の請求を行う際に提出する障害児施設単位、利用者単位の集計情報。(※1)	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送
(4)	K122	障害児通所給付費・入所給付費等明細書情報	障害児施設等から障害児通所給付費・入所給付費の請求を行う際に提出する障害児施設単位、利用者単位の集計情報。(※2)	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送
(5)	K211	特例障害児通所給付費等請求書情報	障害児施設等から特例障害児通所給付費の請求を行う際に提出する障害児施設単位の集計情報。(※2)	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送
(6)	K221	特例障害児通所給付費等明細書情報	障害児施設等から特例障害児通所給付費の請求を行う際に提出する障害児施設単位、利用者単位の集計情報。(※2)	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送
(7)	K311	障害児相談支援給付費請求書情報	障害児相談支援事業者等が障害児相談支援給付費の請求を行う際に提出する障害児相談支援事業者等单位、利用者単位の集計情報。(※2)	障害児相談支援事業所等 → 国保連合会	月次	伝送
(8)	K321	特例障害児相談支援給付費請求書情報	障害児相談支援事業者等が特例障害児相談支援給付費の請求を行う際に提出する障害児相談支援事業者等、利用者単位の集計情報。(※2)	障害児相談支援事業所等 → 国保連合会	月次	伝送

※1 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用する。

2.1.2.2. 利用者負担上限額管理結果票情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	K411	利用者負担上限額管理結果票情報	上限額管理者が作成する利用者負担上限額管理結果票の集計情報（上限額管理を行った場合に上限額管理者が送信する）。	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送

2.1.2.3. 利用者負担額一覧表情報（サービス事業所等間の受け渡し情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	K511	利用者負担額一覧表情報	障害児施設等の中で上限額管理対象者の利用者負担額を受け渡すための情報	障害児施設等 → 上限額管理者	月次	FD等

2.1.2.4. サービス提供実績記録票情報（入力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	K611	サービス提供実績記録票情報	障害児施設等から障害児給付費等の請求を行う際に提出する、サービス提供実績記録票の情報	障害児施設等 → 国保連合会	月次	伝送

2.1.2.5. 増減単位数返戻通知情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	K711	障害児給付費等支払決定増減表情報	都道府県等ごとの請求差、返戻の状況を障害児施設等へ通知するためのリスト。処遇改善助成金（※1）の都道府県ごとの請求差、返戻の状況も出力される。 ※障害児施設等からの依頼があった場合のみ提供	国保連合会 → 障害児施設等	月次	伝送
(2)	K721	返戻等一覧表情報	返戻となる情報を確認するためのリスト ※障害児施設等からの依頼があった場合のみ提供	国保連合会 → 障害児施設等	月次	伝送
(3)	K7A1	障害児給付費等支払決定増減表	都道府県等ごとの請求差、返戻の状況を障害児施設等へ通知するためのリスト。処遇改善助成金（※1）の都道府県ごとの請求差、返戻の状況も出力される。	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF
(4)	K7B1	返戻等一覧表	返戻となる情報を確認するためのリスト	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF

※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

2.1.2.6. 支払通知情報（出力情報）

項番	識別	情報名	内容	ルート	周期	媒体
(1)	K8A1	障害児給付費等支払決定額通知書	障害児施設等への支払決定額を通知するためのリスト。処遇改善助成金（※1）の支払決定額も出力される。	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF
(2)	K8B1	障害児給付費等支払決定額内訳書	障害児施設等へ支払決定額の内訳を通知するためのリスト	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF
(3)	K8C1	事業所別障害児給付費等支払明細書	障害児施設等へ支払決定額の明細を通知するためのリスト	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF
(4)	K8D1	障害児給付費等支払過誤決定通知書	障害児施設等へ過誤申立の決定額を通知するためのリスト	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF
(5)	K8E1	障害児給付費等助成金支払決定額内訳書（※1）	障害児施設等へ処遇改善助成金（※1）の支払決定額の内訳を通知するためのリスト	国保連合会 → 障害児施設等	月次	PDF

※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

2.1.3. 項目説明

本節では、“情報”として記載されている各帳票ごとのインタフェースについて記載する。

2.1.3.1. 障害児給付費等 請求書情報

(1) 障害児給付費等 請求書情報

障害児給付費等請求書情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

1 : 基本情報レコード

都道府県等、請求障害児施設等および請求金額等に関する情報を格納する。

2 : 明細情報レコード(複数レコード)

サービス種類ごとの請求件数、単位数、利用者負担額、請求額等を格納する。

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 2.1.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 給付費の請求先が市町村の場合に、処遇改善助成金(※5)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※5)の請求先都道府県番号を設定する。

※2 処遇改善助成金(※5)のみの請求書情報を作成する際には、設定しない。

※3 給付費の請求先が市町村の場合に処遇改善助成金(※5)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※5)に関する情報の合計を設定する。給付費の請求先が都道府県の場合に処遇改善助成金(※5)の請求書情報を作成する際には、給付費、および処遇改善助成金(※5)に関する情報の合計を設定する。

※4 処遇改善助成金(※5)の請求書情報を作成する際には、0を設定する。

※5 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(3) 障害児給付費等 請求書 明細情報レコード

項番	項目名	属性(※Z)	バイト	内容	※必須 (給付種別毎)				備考
					給付種別=1	給付種別=2		給付種別=3	
						K111 K112 K211	K111 K112		
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	◎	◎	※B
2	レコード種別コード	コード値	2	02を設定する(明細情報レコード)	◎	◎	◎	◎	
3	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月YYYYMMを設定する)	◎	◎	◎	◎	※Y
4	都道府県等番号	コード値	6	受給者証に記載された都道府県番号、または市町村番号(チェックジット1桁含む)	◎	◎	◎	◎	※C ※2
5	事業所番号	コード値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	◎	◎	◎	※C
6	給付種別	コード値	1	請求書における給付の種別を表す 1:障害児施設給付費、障害児通所給付費、障害児入所給付費、特例障害児通所給付費の場合 2:特定入所障害児食費等給付費、高額障害児通所給付費の場合 3:処遇改善助成金の場合	◎	◎	◎	◎	※4
7	サービス種類コード	コード値	2	サービス種類コード	◎	◎	◎	◎	※C
8	件数	数値	6	サービス種類毎の明細書の件数	◎	○	○	◎	※3
9	単位数	数値	9	サービス種類毎の単位数	◎				
10	費用合計	数値	10	サービス種類毎の費用の額	◎ ※1	○		◎	※3

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	内容	※必須 (給付種別毎)				備考
					給付 種別 =1	給付種別=2		給付 種別 =3	
						K111 K112 K211	K111 K112		
11	給付費請求額	数値	10	サービス種類毎の給付費請求額	◎	○	○	◎	※3
12	特別対策費請求額	数値	10	サービス種類毎の特別対策費請求額	○				
13	利用者負担額	数値	10	サービス種類毎の利用者負担額 自治体助成がある場合、明細書の決定利用者負担額から自治体助成額を控除した額を設定する。	◎				
14	自治体助成額	数値	10	サービス種類毎の自治体助成額	○				

※必須 ◎ : 必須項目 ○ : 請求内容により必要 △ : 任意設定 空白 : 不要

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 2.1.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 明細書における、サービス種類ごとの総費用額(100/100の額)の合計となる。

※2 給付費の請求先が市町村の場合に、処遇改善助成金(※5)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※5)の請求先都道府県番号を設定する。

※3 処遇改善助成金(※5)の請求書情報を作成する際には、処遇改善助成金(※5)に関する情報を設定する。

※4 「3:処遇改善助成金の場合」については、サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※5 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

2.1.3.2. 障害児給付費等 明細書情報

(1) 障害児給付費等 明細書情報

障害児給付費等明細書情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

1 : 基本情報レコード

都道府県、受給者および請求サービス事業所等に関する明細書の基本情報を格納する。

2 : 日数情報レコード(複数レコード)

サービス種別ごとの日数情報を格納する。

3 : 明細情報レコード(複数レコード)

実施したサービス単位のサービスコード・請求単位数等を格納する。

4 : 集計情報レコード(複数レコード)

サービス種別ごと集計欄毎の請求単位数、利用者負担額等を格納する。

5 : 契約情報レコード(複数レコード)

決定サービスコードごとの契約量を格納する。

6 : 処遇改善情報レコード(複数レコード)

サービス種類ごとに処遇改善情報を格納する。

サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

(2) 障害児給付費等 明細書 基本情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	内容	※必須		備考
					K121 K122	K221	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	◎	※B
2	レコード種別コード	コード値	2	01を設定する(基本情報レコード)	◎	◎	
3	サービス提供年月	コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	◎	※Y
4	都道府県等番号	コード値	6	受給者証に記載された都道府県番号、ま たは市町村番号(チェックデジット1桁含む)	◎	◎	※C
5	事業所番号	コード値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	◎	※C
6	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	◎	※C
7	助成自治体番号	コード値	6	助成自治体がある場合、助成自治体の番 号を設定	○	○	※C
8	給付決定保護者氏名カナ	英数	25	給付決定保護者カナ氏名	△	△	
9	給付決定に係る障害児氏名カナ	英数	25	給付決定に係る障害児カナ氏名	△	△	
10	地域区分コード	コード値	2	地域区分コードを設定	◎	◎	※C
11	就労継続支援A型事業者負担 減免措置実施	コード値	1	設定しない。			
12	利用者負担上限月額①	数値	6	利用者負担上限月額を設定	◎	◎	

(11) 障害児給付費等明細書 処遇改善情報レコード

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト	内容	※必須	備考
						K121 K122 K221	
1	交換情報識別番号		英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B
2	レコード種別コード		コード値	2	06を設定する(処遇改善情報レコード)	◎	
3	サービス提供年月		コード値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y
4	都道府県等番号		コード値	6	受給者証に記載された都道府県番号、 または市町村番号(チェックデジット1桁含む)	◎	※C
5	事業所番号		コード値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C
6	受給者証番号		英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C
7	サービス種類コード		コード値	2	サービス種類コード2桁を設定	◎	※C
8	処遇改善助成金	請求先都道府県 番号	コード値	6	処遇改善助成金の請求先都道府県番号 を設定する	◎	※C
9		請求額	数値	10	処遇改善助成金(※1)の請求額を設定する。 助成金の算定式(月額)は、サービス 種類ごとの1人1月当たり報酬総額×交付 率=交付額(1円未満切り捨て) ※報酬総額は、利用者負担額(利用者負 担に係る自治体助成額を含む。)、事業運 営安定化事業による助成額を含み補足給 付は含まない。	◎	

※必須 ◎ : 必須項目 ○ : 請求内容により必要 △ : 任意設定 空白 : 不要

※B 「インタフェース仕様書 事業所編 2.1.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C 「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y 「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z 「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(12) 処遇改善情報レコードの設定方法について

処遇改善情報レコード(※1)は処遇改善助成金(※2)を請求する場合にのみ作成する。処遇改善助成金(※2)を請求しない場合には作成しない。

※1 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

※2 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(13) 請求書(処遇改善)の作成についての注意点

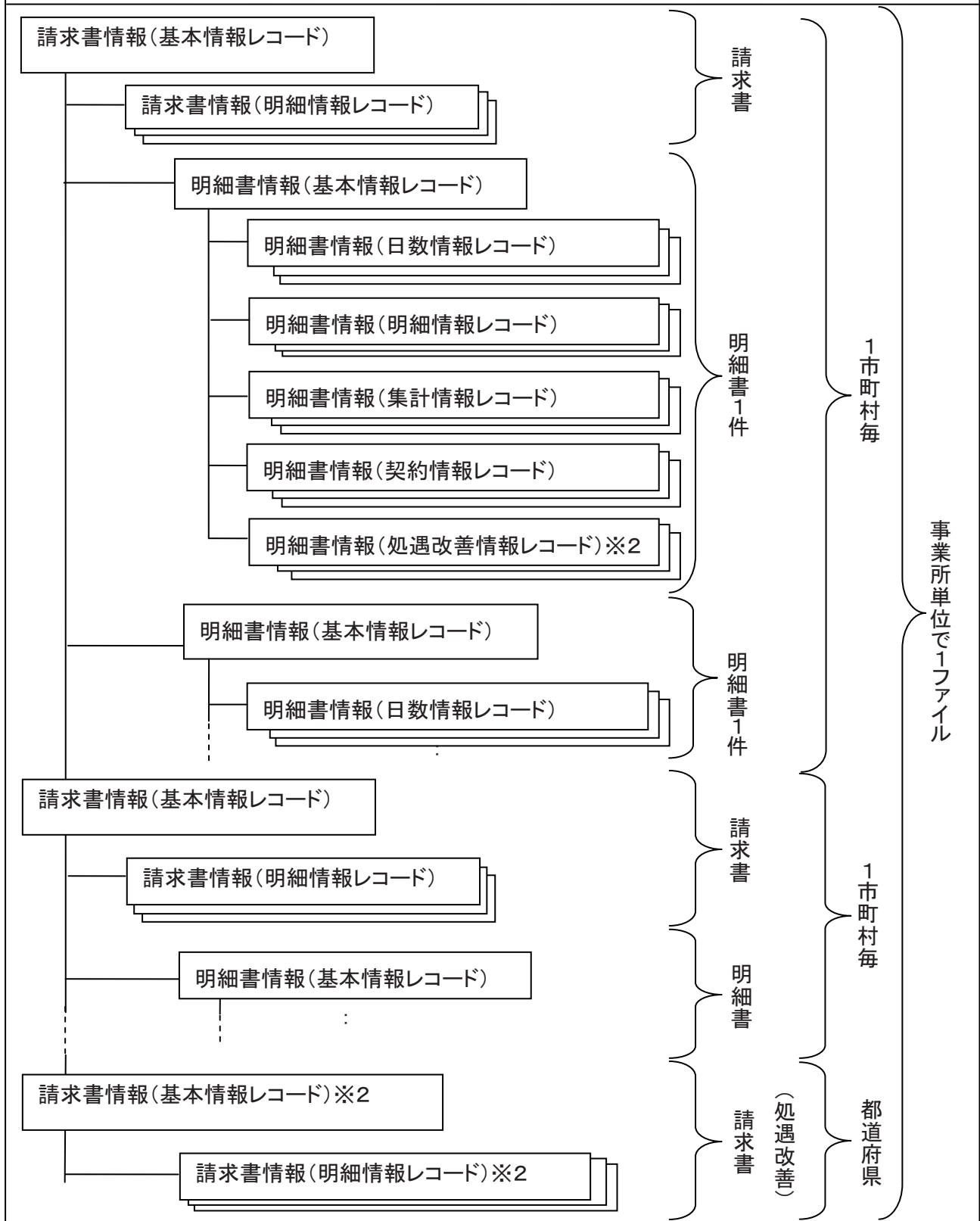
障害児給付費等の請求先が市町村であり、処遇改善助成金(※1)の請求先が都道府県となる場合、障害児給付費等の請求書と処遇改善助成金(※1)の請求書は2つに分けて集計する。障害児給付費等の請求先が都道府県であり、処遇改善助成金(※1)の請求先も都道府県となる場合、障害児給付費等情報および処遇改善情報を1つの請求書にまとめて集計する。

※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

障害児給付費等請求書／明細書情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

障害児給付費等の請求先が市町村であり、処遇改善助成金(※1)の請求先が都道府県となる場合



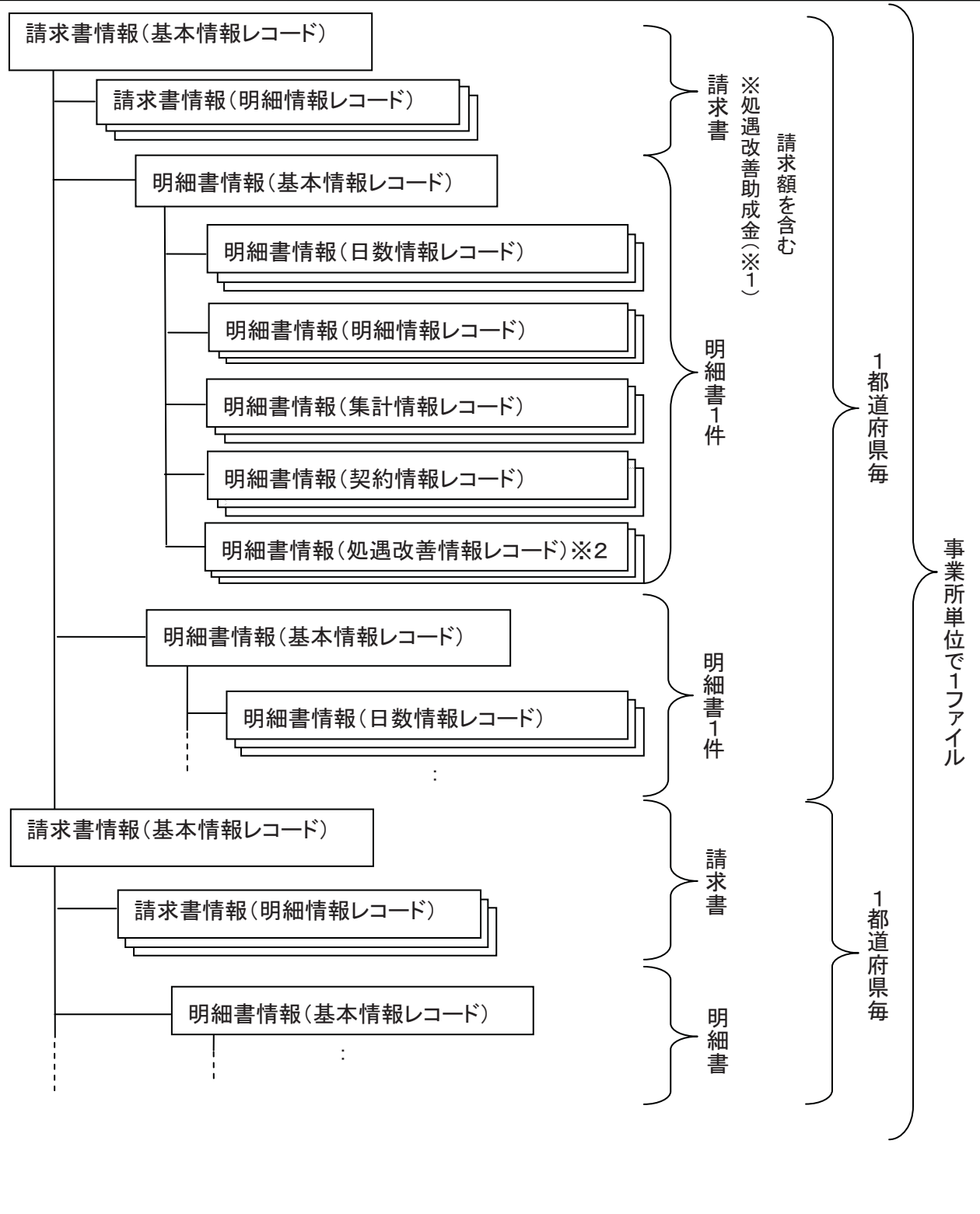
※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

障害児給付費等請求書／明細書情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)

障害児給付費等の請求先が都道府県であり、処遇改善助成金(※1)の請求先も都道府県となる場合



※1 サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

※2 サービス提供年月が平成24年4月以降使用しない。

(3)障害児相談支援給付費請求書等 明細情報レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	内容	※必須 K311 K321	備考	
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	◎	※B	
2	レコード種別コード	コード 値	2	02を設定する(明細情報レコード)	◎		
3	サービス提供年月	コード 値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMMを設定する)	◎	※Y	
4	市町村番号	コード 値	6	受給者証に記載された市町村番号(チェック デジット1桁含む)	◎	※C	
5	事業所番号	コード 値	10	サービスを提供した事業所番号	◎	※C	
6	項番	数値	4	1からの連番を設定	◎		
7	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	◎	※C	
8	給付決定保護者氏名カナ	英数	25	給付決定保護者カナ氏名	△		
9	給付決定に係る児童氏名カナ	英数	25	給付決定に係る児童カナ氏名	△		
10	モニタリング日	コード 値	8	障害児支援の場合は計画作成日、継続障 害児支援の場合は直近のモニタリング日 を設定(西暦年月日 YYYYMMDDを設定す る)	○	※Y	
11	請求 額 計 算 欄	サービスコード	コード 値	6	サービスコードを設定	◎	※C
12		単位数	数値	4	単位数を設定	◎	
13		請求額	数値	6	明細1行ごとの請求額を設定 (小数点以下切捨て)	◎	
14	単位数単価	数値	5	整数部2桁、小数部3桁の半角数字。8.5 円の場合、08500(または 8500)を設定	◎	※Y	

※必須 ◎：必須項目 ○：請求内容により必要 △：任意設定 空白：不要

※B「インタフェース仕様書 事業所編 1.2.2 インタフェース一覧」を参照のこと。

※C「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト	説明	備考	
16	合計1(身体介護・行動援助・重度訪問)	内訳 100%	数値	5	設定しない。	
17		内訳 70%	数値	5	設定しない。	
18		内訳 重訪	数値	5	設定しない。	
19		合計 算定時間数計	数値	5	設定しない。	
20	合計2(通院介護(伴う))	内訳 100%	数値	5	設定しない。	
21		内訳 70%	数値	5	設定しない。	
22		内訳 重訪	数値	5	設定しない。	
23		合計 算定時間数計	数値	5	設定しない。	
24	合計3(家事援助)	内訳 100%	数値	5	設定しない。	
25		内訳 90%	数値	5	設定しない。	
26		合計 算定時間数計	数値	5	設定しない。	
27	合計4(通院介護(伴う))	内訳 100%	数値	5	設定しない。	
28		内訳 90%	数値	5	設定しない。	
29		合計 算定時間数計	数値	5	設定しない。	
30	合計5(通院等乗降介助)	内訳 100%	数値	3	設定しない。	
31		内訳 90%	数値	3	設定しない。	
32		合計 算定回数計	数値	3	設定しない。	
33	提供実績の合計	算定 移動介護分	数値	3	設定しない。	
34		実績 送迎加算(回)	数値	2	片道単位の送迎回数を設定	
35		実績 家庭連携加算(回) (サービス提供回数)	数値	2	家庭連携加算のサービス提供回数を設定	
36		実績 家庭連携加算(回) (算定回数)	数値	2	家庭連携加算の算定回数を設定	
37		合計 算定日数(日)	数値	2	算定日数の合計を設定。	
38		夜間支援体制加算(回)	数値	2	設定しない。	
39		日中支援加算(回)(サービス提供回数)	数値	2	設定しない。	

項番	項目名		属性 (※Z)	バイト	説明	備考
64	入所時特別支援加算	利用開始日(年月日)	コード値	8	設定しない。	
65		30日目(年月日)	コード値	8	設定しない。	
66		当月算定日数(日)	数値	2	設定しない。	
67	退所時特別支援加算	入所中算定日(年月日)	コード値	8	設定しない。	
68		退所日(年月日)	コード値	8	設定しない。	
69		退所後算定日(年月日)	コード値	8	設定しない。	
70	初期加算	利用開始日(年月日)	コード値	8	設定しない。	
71		30日目(年月日)	コード値	8	設定しない。	
72		当月算定日数(日)	数値	2	設定しない。	
73	地域移行加算	入所中算定日(年月日)	コード値	8	入所中算定日(YYYYMMDD)を設定	
74		退所日(年月日)	コード値	8	退所日(YYYYMMDD)を設定	
75		退所後算定日(年月日)	コード値	8	退所後算定日(YYYYMMDD)を設定	
76	重度包括	実績単位数(単位)	数値	6	設定しない。	
77		実績割合(%)	数値	4	設定しない。	
78		支給決定量(単位)	数値	6	設定しない。	
79		報酬請求額(円)	数値	7	設定しない。	
80		利用者負担上限月額(円)	数値	6	設定しない。	
81		利用者負担額(円)	数値	6	設定しない。	
82		共同生活介護合計日数	数値	2	設定しない。	
83		短期入所合計日数	数値	2	設定しない。	
84		その他サービス合計時間数	数値	5	設定しない。	
85		当該月の日数	数値	2	設定しない。	
86	サービス担当者会議開催日	コード値	8	設定しない。		

(3)明細情報レコード

項番	項目名	属性 (※2)	バイト	説明	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	レコード種別コード	コード 値	2	02を設定する(明細情報レコード)	
3	サービス提供年月	コード 値	6	サービスを提供した年月(西暦年月 YYYYMM を設定する)	※Y
4	都道府県等番号	コード 値	6	受給者証に記載された都道府県番号、または市町村番号(チェックジット1桁含む)	※C
5	事業所番号	コード 値	10	サービスを提供した事業所番号	※C
6	受給者証番号	英数	10	受給者証に記載されている受給者証番号	※C
7	様式種別番号	コード 値	4	様式番号 2 桁、枝番 2 桁を設定	※1
8	提供通番	数値	3	設定しない。	
9	日付	コード 値	2	日を設定。	
10	サービス提供回数	数値	2	設定しない。	
11	サービス内容	コード 値	6	設定しない。	
12	ヘルパー資格	コード 値	2	設定しない。	
13	運転フラグ	コード 値	1	設定しない。	
14	開始時間	数値	4	開始時間を数字 4 桁で設定 例) 10:00→1000	
15	終了時間	数値	4	終了時間を数字 4 桁で設定 例) 11:00→1100	
16	算定時間数	数値	4	設定しない。	
17	乗降(回数)	数値	2	設定しない。	
18	移動	数値	2	設定しない。	
19	派遣人数	数値	1	設定しない。	
20	前月からの継続サービス	コード 値	1	設定しない	
21	送迎加算 往	数値	1	送迎(往路)を行った回数を設定	
22	送迎加算 復	数値	1	送迎(復路)を行った回数を設定	

項番	項目名	属性 (※2)	バイト	説明	備考
23	家庭連携加算 (サービス提供時間数)	数値	4	家庭連携加算に関して、実際に支援に要した時間数を設定(整数部 2 桁 + 小数部 2 桁を設定、例: 1. 5時間→0150(または150))	
24	家庭連携加算 (算定時間数)	数値	2	家庭連携加算に関して、算定する時間数を設定(整数)	
25	自活訓練加算	コード 値	1	加算を算定する場合1を設定	
26	短期滞在加算	コード 値	1	設定しない。	
27	訪問支援特別加算 (サービス提供時間数)	数値	4	実際にサービス提供した時間数を設定(整数部 2 桁 + 小数部 2 桁を設定、例: 1. 5時間→0150(または150))	
28	訪問支援特別加算 (算定時間数)	数値	2	算定する時間数を設定(整数)	
29	施設外支援	コード 値	1	設定しない。	
30	退所時特別支援加算	コード 値	1	設定しない。	
31	地域移行加算	コード 値	1	地域移行加算を行った場合、1を設定	
32	食事提供加算	コード 値	1	加算対象となる低所得者に対して食事を提供した場合1を設定	
33	入院・外泊時加算	コード 値	1	入院・外泊時加算(Ⅰ)を算定する場合、1を設定 入院・外泊時加算(Ⅱ)を算定する場合、2を設定 (サービス提供年月が平成 24 年 3 月以前: 加算を算定する場合、1を設定)	
34	提供形態	コード 値	1	授業の終了後に行う場合、1を設定。 休業日に行う場合、2を設定。	
35	備考	漢字	100	備考欄に記載が必要な場合、設定	※3
36	サービス提供の状況	コード 値	1	2: 入院 3: 外泊 4: 入院→外泊 5: 外泊→入院 6: 入院→共同生活住居に戻る→外泊 7: 外泊→共同生活住居に戻る→入院 8: 欠席(欠席時対応加算)	
37	夜間支援体制加算	コード 値	1	設定しない。	
38	入院時支援特別加算 (サービス提供回数)	コード 値	1	入院時支援特別加算の算定要件を満たす支援を行った場合1を設定。報酬上算定できる回数にかかわらず、要件を満たす場合は設定する。	
39	入院時支援特別加算 (算定回数)	コード 値	1	入院時支援特別加算の報酬上算定できる回数を設定する。	
40	帰宅時支援加算 (サービス提供回数)	コード 値	1	設定しない。	
41	帰宅時支援加算 (算定回数)	コード 値	1	設定しない。	
42	自立生活支援加算	コード 値	1	設定しない。	
43	日中支援加算 (サービス提供回数)	コード 値	1	設定しない。	

サービス提供年月		H24/4 以降					H21/4～H24/3		H21/3 以前	
様式種別番号		0101	0301	0401	0501	0601	0101	0201	0101	0201
項番	項目名	障害児入所支援	児童発達支援	医療型児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	障害児施設支援(入所)	障害児施設支援(通所)	障害児施設支援(入所)	障害児施設支援(通所)
20	合計2(通院介護(伴う))	内訳 100%								
21		内訳 70%								
22		内訳 重訪								
23		合計 算定時間数計								
24	合計3(家事援助)	内訳 100%								
25		内訳 90%								
26		合計 算定時間数計								
27	合計4(通院介護(伴う))	内訳 100%								
28		内訳 90%								
29		合計 算定時間数計								
30	合計5(通院等乗降介助)	内訳 100%								
31		内訳 90%								
32		合計 算定回数計								
33	提供実績の合計	算定 移動介護分								
34		実績 送迎加算(回)		○		○				
35		実績 家庭連携加算(回) (サービス提供回数)		○	○	○		○		○
36		実績 家庭連携加算(回) (算定回数)		○	○	○		○		○
37		合計 算定日数(日)					○			
38		夜間支援体制加算(回)								
39		日中支援加算(回)(サービス提供回数)								
40		日中支援加算(回)(算定回数)								

サービス提供年月		H24/4 以降					H21/4～ H24/3		H21/3 以前	
様式種別番号		0101	0301	0401	0501	0601	0101	0201	0101	0201
項番	項目名	障害児入所支援	児童発達支援	医療型児童発達支援	放課後等デイサービス	保育所等訪問支援	障害児施設支援(入所)	障害児施設支援(通所)	障害児施設支援(入所)	障害児施設支援(通所)
20	前月からの継続サービス									
21	送迎加算 往		○		○					
22	送迎加算 復		○		○					
23	家庭連携加算 (サービス提供時間数)		○	○	○			○		○
24	家庭連携加算 (算定時間数)		○	○	○			○		○
25	自活訓練加算	○					○		○	
26	短期滞在加算									
27	訪問支援特別加算 (サービス提供時間数)		○	○	○			○		○
28	訪問支援特別加算 (算定時間数)		○	○	○			○		○
29	施設外支援									
30	退所時特別支援加算									
31	地域移行加算	○					○			
32	食事提供加算		○	○				○		○
33	入院・外泊時加算	○					○		○	
34	提供形態				○					
35	備考	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	サービス提供の状況	○ ※1	○ ※2	○ ※2	○ ※2		○ ※1	○ ※2	○ ※1	
37	夜間支援体制加算									
38	入院時支援特別加算 (サービス提供回数)	○					○		○	
39	入院時支援特別加算 (算定回数)	○					○		○	

2.1.3.7. 障害児給付費等支払決定増減表情報

(1) 障害児給付費等支払決定増減表情報

障害児給付費等支払決定増減表情報は以下のレコードの組み合わせにより構成される。

1 : ヘッダレコード

支払決定増減表の基本情報等を格納する。

2 : 明細レコード(複数レコード)

返戻件数、返戻単位数などを格納する。

3 : 合計レコード

返戻件数、返戻単位数などの合計情報を格納する。

(2) ヘッダレコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	帳票レコード種別	コード値	2	01を出力する(ヘッダレコード)	※1
3	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
4	事業所番号	コード値	10	事業所番号を出力する	※C
5	事業所名	漢字	40	事業所名を出力する	
6	作成年月日	コード値	8	処理年月日(西暦年月日(YYYYMMDD))を出力する	※Y
7	頁	数値	5	頁数を出力する	
8	国保連合会名	漢字	30	国保連合会名を出力する	

※B:「インタフェース仕様書 事業所編 2.1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1: 処遇改善助成金(※2)の情報を出力する場合、04を出力する。

※2: サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(3) 明細レコード(複数レコード)

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	帳票レコード種別	コード値	2	02を出力する(明細レコード)	※1
3	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
4	事業所番号	コード値	10	事業所番号を出力する	※C
5	都道府県等番号	コード値	6	証記載都道府県等番号、または証記載市町村番号を出力する	※C
6	都道府県等名	漢字	40	都道府県名、または市町村名を全角文字で出力する	
7	サービス提供年月	コード値	6	サービス提供年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
8	請求差件数	数値	8	請求差件数を出力する	
9	請求差単位数	数値	12	請求差単位数を出力する	※2
10	返戻件数	数値	7	返戻件数を出力する	
11	返戻単位数	数値	11	返戻単位数を出力する	※3

※B:「インタフェース仕様書 事業所編 2.1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、05を出力する。

※2: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、請求差助成金を出力する。

※3: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、返戻助成金を出力する。

※4: サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

(4) 合計レコード

項番	項目名	属性 (※Z)	バイト 数	内容	備考
1	交換情報識別番号	英数	4	当情報の内容を識別するための番号	※B
2	帳票レコード種別	コード値	2	03を出力する(合計レコード)	※1
3	受付年月	コード値	6	請求受付年月(西暦年月(YYYYMM))を出力する	※Y
4	事業所番号	コード値	10	事業所番号を出力する	※C
5	請求差件数合計	数値	8	請求差件数合計を出力する	
6	請求差単位数合計	数値	12	請求差単位数合計を出力する	※2
7	返戻件数合計	数値	7	返戻件数合計を出力する	
8	返戻単位数合計	数値	11	返戻単位数合計を出力する	※3

※B:「インタフェース仕様書 事業所編 2.1.2 インタフェース一覧」参照。

※C:「インタフェース仕様書 共通編 1.4 コード一覧」参照。

※Y:「インタフェース仕様書 共通編 1.5 留意事項」参照。

※Z:「インタフェース仕様書 共通編 1.3 表記法」参照。

※1: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、06を出力する。

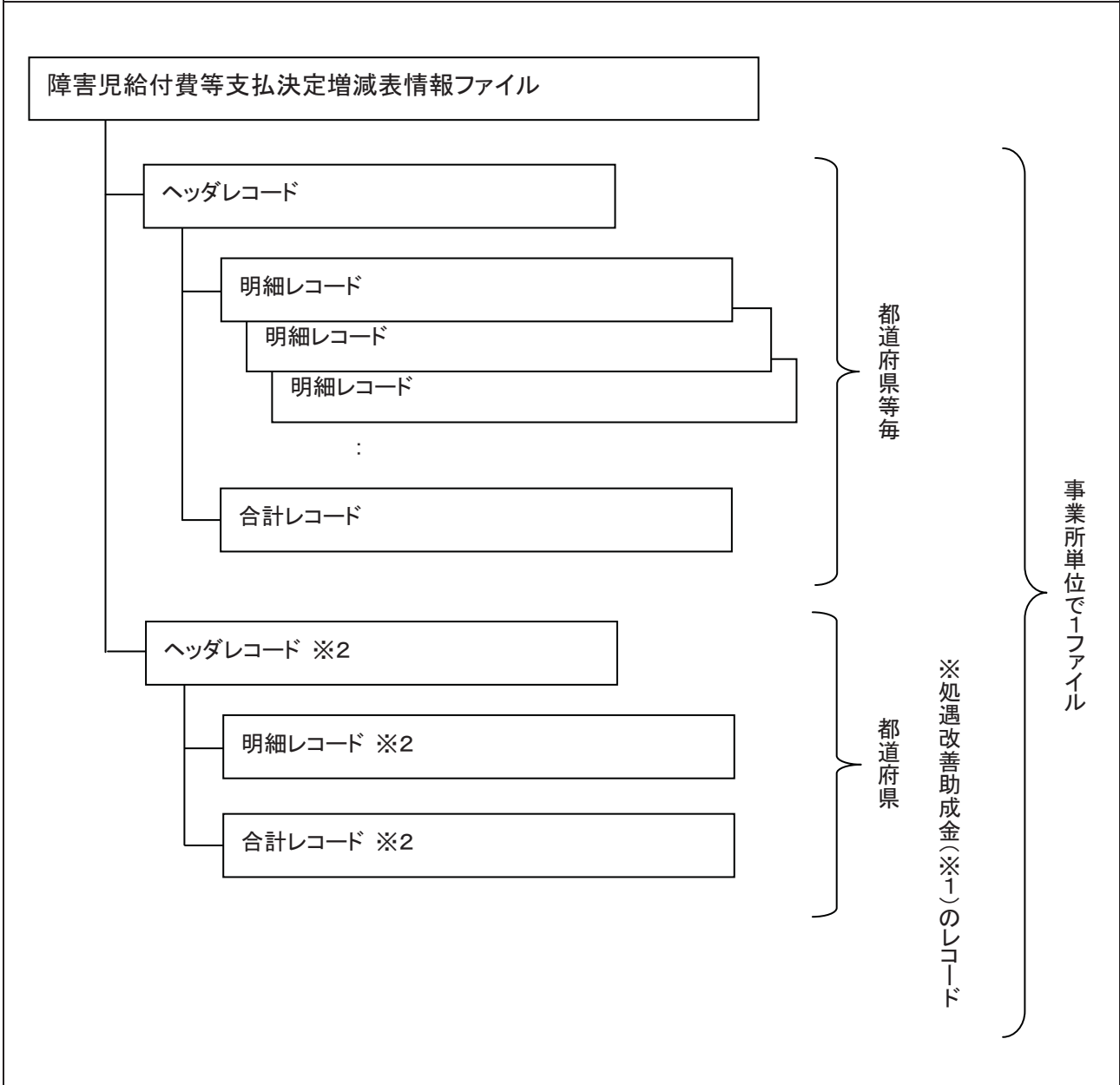
※2: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、請求差助成金合計を出力する。

※3: 処遇改善助成金(※4)の情報を出力する場合、返戻助成金合計を出力する。

※4: サービス提供年月が平成24年3月までの処遇改善助成金。

障害児給付費等支払決定増減表情報 ファイル構成図

レコードの編綴(ファイル内の格納順序)



※1 サービス提供年月が平成 24 年 3 月までの処遇改善助成金。

※2 サービス提供年月が平成 24 年 4 月以降使用しない。

(5) 障害児給付費等支払決定増減表(帳票)

帳票出力情報であるため、項目を記載していません